

農林水産省補助事業

タイにおける日本産木材、盆栽・植木、切り花、
観賞魚の輸出可能性調査

2019年12月

日本貿易振興機構（ジェトロ）

バンコク事務所

農林水産・食品課

【免責条項】本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

お役立ち度アンケートへのご協力をお願い

ジェトロでは、日本産食品の輸出拡大の参考とすることを目的に本仮訳を実施しました。
ぜひお役立ち度アンケートにご協力をお願いいたします。

◆本仮訳のお役立ち度（必須）

役に立った まあ役に立った あまり役に立たなかった 役に立たなかった
その理由をご記入ください。

◆本仮訳をご覧になり、実際にビジネスにつながった例がありましたらご記入ください。（任意）

◆今後のジェトロの調査テーマについてご希望等がございましたら、ご記入願います。（任意）

◆貴社・団体名（任意）

◆お名前（任意）

◆メールアドレス（任意）

◆企業規模（必須） 大企業 中小企業 その他

FAX 送信先：03-3582-7378 ジェトロ農林水産・食品課宛

本アンケートはインターネットでもご回答頂けます

(https://www.jetro.go.jp/form5/pub/afa/th_report)

※お客様の個人情報につきましては、ジェトロ個人情報保護方針に基づき、適正に管理運用させていただきます。
また、上記のアンケートにご記載いただいた内容については、ジェトロの事業活動の評価および業務改善、事業フォローアップ、今後の調査テーマ選定などの参考のために利用いたします。

【資料名：タイにおける日本産木材、盆栽・植木、切り花、観賞魚の輸出可能性調査】

目次

1. 日本産木材の輸出可能性	1
木材の定義について	1
日本の木材の輸出.....	1
タイの林業、木材加工業	2
タイの木材の輸入	3
タイの木材の輸出	4
日本産木材の輸出拡大における課題、輸出拡大に向けたアイデア	5
2. 日本産盆栽、植木の輸出可能性	11
日本の盆栽を含む植木の輸出.....	11
タイにおける日本産盆栽および植木の需要	12
タイにおける盆栽の流通経路	13
タイの盆栽を含む植木の輸入	13
タイの植木の輸出	14
日本産盆栽および植木の輸出拡大における課題、輸出拡大に向けたアイデア	14
3. 日本産切り花の輸出可能性	21
日本から世界への切り花の輸出	21
タイにおける切り花の市場構造.....	22
タイにおける切り花の需要	23
タイ国内における切り花の生産.....	23
タイの切り花輸入	23
タイの切り花輸出	26
日本産切り花の輸出拡大における課題	28
日本産切り花の輸出拡大に向けたアイデア.....	28
4. 日本産観賞魚の輸出可能性	35
日本から世界への観賞魚の輸出.....	35

タイにおける観賞魚の市場構造	36
タイの観賞魚の輸入.....	37
タイの観賞魚の輸出.....	38
タイにおける錦鯉の市場性.....	39
日本産観賞魚のタイへの輸出拡大における課題	40
日本産観賞魚の輸出拡大に向けたアイデア	40

1. 日本産木材の輸出可能性

木材の定義について

本報告書では以下の品目を木材とする。「丸太(HSコード:4403)」、「製材(HSコード:4407)」、「薄板、単板等(HSコード:4408)」、「加工材(HSコード:4409)」、「合板、ベニヤドパネル(HSコード:4412)」。

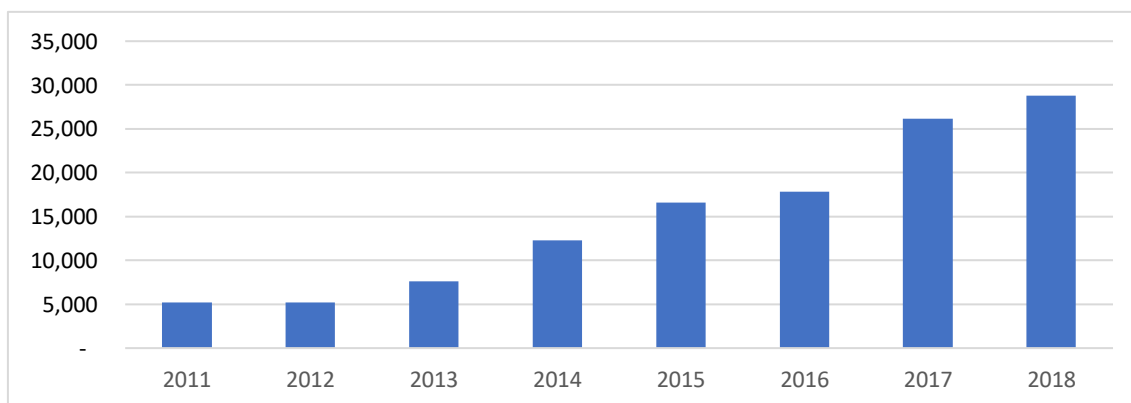
日本の木材の輸出¹

日本の木材の輸出は増加傾向にあり、2018年の木材の輸出額は287億9,700万円となっている。主な輸出先は中国および韓国である。品目別の内訳を見ると、最も大きな割合を占めているのは丸太(HSコード:4403)であり、148億円が輸出されている。なお、2018年のタイへの木材の輸出額は6,900万円であり、世界への輸出額の1%未満と限定的である。

なお、タイ政府によると、現在は近隣国からの木材輸入にのみ、政府発行証明書等を要求しているが、近々、全ての国からの輸入について証明書を必要とする方向で法整備を検討しているとのこと。

図. 日本から世界への木材の輸出

単位: 百万円



出所: 日本国財務省貿易統計より作成

¹ <https://www.customs.go.jp/toukei/info/index.htm>

表. 2018 年日本から世界への丸太、製材、合板、合板用単板の輸出

単位：百万円

HS コード	品目	世界	タイ
4403	木材(丸太)	14,800	1
4407	製材	6,046	13
4408	薄板、単板等	378	36
4409	加工材	405	13
4412	合板、ベニヤドパネル	7,168	6
	合計	28,797	69

出所：日本国財務省貿易統計より作成

タイの林業、木材加工業

日本国林野庁によると²タイの国土面積のうち、2015 年時点の森林面積の割合は 32%となっており、日本、インドネシア、マレーシアなどアジアの他の国と比べると少ない数字となっている。タイで生産されている木材の大部分は、私有地で植林されているゴムノキやユーカリである。タイではかつてチーク等の天然林の伐採が行われていたが、1989 年の閣議決定の結果、天然林の伐採は禁止されている。現在、タイの木材加工産業は、タイ国内で植林されたゴムノキ、ユーカリおよび輸入された木材を原料としている。

タイ国森林局によると 2018 年時点で木材加工工場および木製品売買業者の数は 1 万 348 事業者となっている。地方別に見ると最も多いのが中央部、ついでバンコクとなっている。工場の種類別に見ると最も多いのが木材加工品業者(Wood Products Shop)の 3,573 事業者であり、次いで多いのが機械加工による木材加工工場で 3,112 事業者である。

表. タイの木材加工工場および木製品売買業者

単位：事業者

工場の種類	総数	地方別					
		バンコク	中央部	北部	東北部	東部	南部
Sawmills	758	23	145	42	115	54	379
Sawtimber by Man-power	14	0	5	8	1	0	0
Wood Working by Machinery	3,112	807	1,212	347	363	137	246
Wood Working by Man-power	470	6	37	171	214	3	39
Sawn Timber Shop	2,421	456	754	303	451	138	319
Wood Products Shop	3,573	753	1,068	832	570	127	223
合計	10,348	2,045	3,221	1,703	1,714	459	1,206

出所：タイ国森林局 2018 年森林統計³

² 林野庁ウェブサイト、国別情報：タイ

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/goho/kunibetu/tha/info.html>

³ <http://forestinfo.forest.go.th/Content/file/stat2561/Table%2014.pdf>

タイの木材の輸入⁴

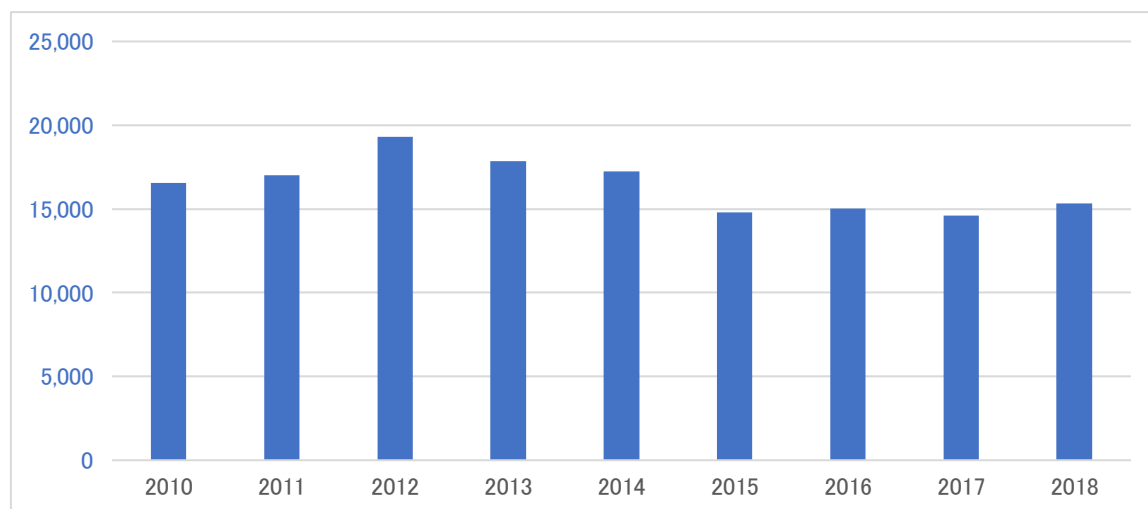
2018年タイは153億1,422万バーツの木材を輸入しており、2010年と比較すると7.53%の減少となっている。品目別に見ると最も輸入額が大きいのは製材(HSコード:4407)である。なお、木材の日本からの輸入額は2,001万6,000バーツであり、世界からの輸入額のわずか0.13%にとどまっている。

丸太の輸入元を国別に見ると、最も大きな割合を占めているのは、米国であり全体の27.59%を占めている。以下、ニュージーランドが24.99%、ブラジルが17.78%、コンゴが14.60%、オーストラリアが2.74%と続いている。なお、輸入元国は材木種によって異なっており、チーク材はほぼ全量がブラジルから、オーク材は同じくほぼ全量が米国から輸入されている。

最も輸入額が大きい製材(HSコード:4407)の輸入元を国別に見ると、最も大きな割合を占めているのがマレーシアであり全体の40.06%を占めている。以下、ニュージーランドが14.47%、米国が8.38%、ミャンマーが6.87%、ブラジルが4.85%と続いている。

図. タイの木材輸入

単位: 百万バーツ



出所: タイ国関税局貿易統計を元に作成

⁴ http://www.customs.go.th/statistic_report.php?show_search=1

表. 2018年タイの世界および日本からの丸太、製材、合板、合板用単板の輸入

単位：千パーツ

HSコード	品目	世界	日本
4403	木材(丸太)	178,047	163
4407	製材	7,951,851	3,383
4408	薄板、単板等	1,048,297	10,246
4409	加工材	135,345	25
4412	合板、ベニヤドパネル	6,000,677	6,199
	合計	15,314,217	20,016

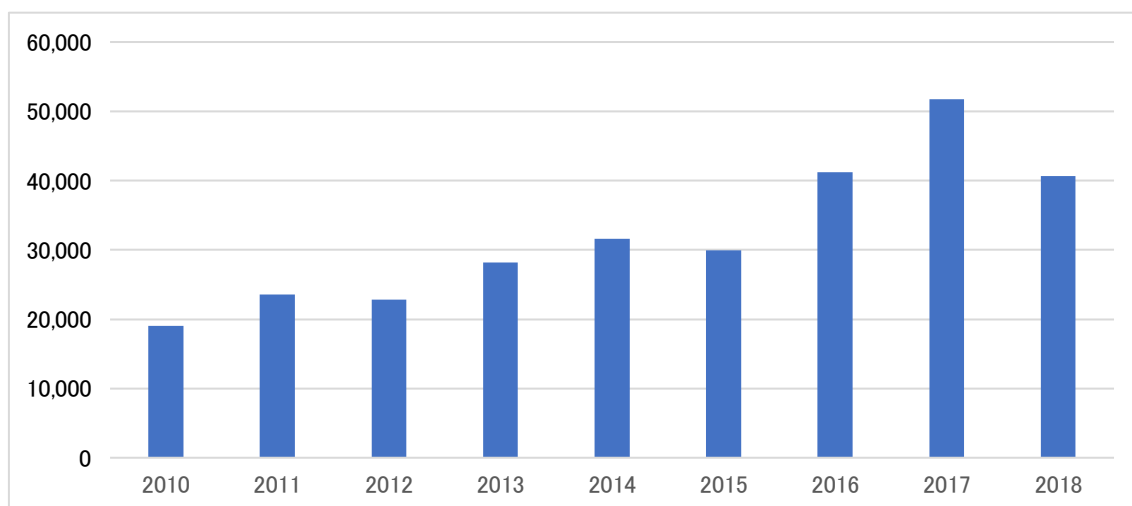
出所：タイ国関税局貿易統計を元に作成

タイの木材の輸出⁵

タイの木材は、2018年は406億5,456万パーツが輸出されている。品目別にみて最も大きな割合を占めているのは製材(HSコード:4407)である。なお、木材の日本への輸出額は3億3,053万パーツとなっており、世界への輸出額の0.81%となっている。最も輸出額が多い製材(HSコード:4407)の輸出先はほぼ全量が中国である。

図. タイの木材輸出

単位：百万パーツ



出所：タイ国関税局貿易統計を元に作成

⁵ http://www.customs.go.th/statistic_report.php?show_search=1

表. 2018年タイの世界および日本への丸太、製材、合板、合板用単板の輸出額

単位：千バーツ

HSコード	品目	世界への輸出額	日本への輸出額
4403	木材(丸太)	80,336	0
4407	製材	39,166,225	9,467
4408	薄板、単板等	165,128	106
4409	加工材	301,479	123,707
4412	合板、ベニヤドパネル	941,388	197,249
	合計	40,654,557	330,531

出所：タイ国関税局貿易統計を元に作成

日本産木材の輸出拡大における課題、輸出拡大に向けたアイデア

タイの業界関係者へのヒアリングでは、タイへの日本産木材の輸出を拡大するための課題として、以下の点があげられた。

- ・（木製家具メーカー）これまで日本産木材の具体的な提案を受けたことがない。どのような木材があるのか、値段がいくらなのか、といった情報が全く無い。
- ・（木製家具メーカー）ロシア、カナダ、米国は広大な土地があり、安い木材を販売することが出来る。日本の木材はこれらの国の木材と価格面では競合することは出来ないと考える。売り込むためには加工品にした方が良いのではないかと考える。
- ・（政府機関）タイはマレーシア、米国、ニュージーランド、ブラジル等、世界中から木材を輸入しているが、日本からの木材輸入は限定的である。これは日本産の木材の価格が他国のものより高いからではないかと考える。

また、タイの業界関係者へのヒアリングでは、輸出拡大に向けた方策として、以下のようなアイデアが出された。

- ・（木製家具メーカー）まず日本の木材情報をタイの業界関係者に説明することが必要だ。セミナーを開催し、日本産木材の良さをアピールするべきだ。（※同社は米国産木材についてはセミナーを実施予定。）その後、モデルハウス、またはショールームを作り、そこで日本産木材を使った家具、部屋の内装を見せるべきだ。なお、加工品は日本人デザイナーにデザインさせ、タイで作られたものにするべきだ。日本国内で加工するとコストが高くなってしまふ。
- ・（木製家具メーカー）展示会に出展する場合は、**Style Bangkok** と **Architect Expo**、この2つの展示会をおすすめる。**Style Bangkok** はライフスタイル全体について商品を展示する展示会であり、**Architect Expo** は建築家向けの展示会である。
- ・（政府機関）日本は環境保護に力を入れていると聞いている。環境保護対応がされた木材であることを売りに出来るのではないかと考える。また日本は世界的に見ても高い技術力を持つ国だと理解

している。日本で独自に開発された技術を導入した木材ならばタイでも競合していけるのではないか。

木材関連の参考:

1) タイにおける木材関連の政府機関:

① Royal Forest Department

Website: <http://www.forest.go.th/>

所在地: Royal Forest Department, 61 Phahonyothin Rd, Lat Yao, Chatuchak, Bangkok 10900

Tel: 02-579-1061 Ext. 116 or 117

② Plant Protection Research and Development Office

Department of Agriculture

Website: <http://www.doa.go.th/plprotect/>

所在地: 50 Phahonyothin Rd, Lat Yao, Chatuchak, Bangkok 10900

Tel: 02-579-1061 Ext. 116 or 117

2) タイにおける木材関連主要イベント:

① ファニチャーフェア

直近の開催日時: 2019年8月3~12日

場所: インパクトムアントーンタニー Hall 9~10

主催者: World Fair Co., Ltd.

② Thailand International Furniture Expo

直近の開催日時: 2018年3月7~11日

場所: インパクトムアントーンタニー Challenger Hall 2

主催者: TFIC

対象: デザイナー、関連ビジネスマン、関心を持つ一般消費者

③ Style Bangkok

直近の開催日時: 2019年10月17~21日

場所: BITEC Bangna

概要: タイのライフスタイル製品の世界への輸出を促進する。以下、3つのイベントが含まれている。1. 皮革製品の展示会、2. 贈答品、内装品の展示会、3. 家具展示会。

対象: デザイナー、関連ビジネスマン、関心を持つ一般消費者

ウェブサイト: <https://www.facebook.com/stylebkkfair>

④ Architect Expo

直近の開催日時: 2019年4月30~5月5日

場所: インパクトムアントーンタニー Challenger Hall 1~3

主催者: タイ国建築家協会

対象: 建築エンジニア

ウェブサイト: <https://web.facebook.com/ASAArchitectExposition/>

3) タイにおける木材関連の業界団体:

① THAI TIMBER ASSOCIATION

所在地: 13/47 Moo1 Srinakarin Road, Nong Bon, Prawate, Bangkok 10260

電話番号: 02-330-8352-3

Website: http://www.thaitimber.org/history/thaitimber_history.html

② Thai Furniture Association

所在地: 65/13 Soi Chaeng Watthana 1, Chaeng Watthana Road, Talat Bang Khen,

Lak Si, Bangkok 10210

電話番号: 02-973-3411-2

Website: <https://tfa.or.th/>

4) タイにおける木材関連の主要輸入業者:

表. 2018年タイの「製材(Hs code : 4407)」の主要輸入業者

No.	社名	所在地	Tel.
1	Pornthep Intergroup Co.,Ltd	67/2, Soi Mu Ban Saen Prida 8, Bueng, Si Racha District, Chon Buri	038-372229
2	Thai Central Ratten Co.,Ltd	52 Soi Ramkhamhaeng 164 Yaek 11 Ramkhamhaeng Rd, Min Buri, Bangkok	02-9176704
3	Buranapa Group Co. Ltd.	24/3 Bangsaen Sai 4 Tai RdT.Saensook A.MuangChonburi 20130	038-391311
4	Siam Kyohwa Seisakusho Co., Ltd.	523 SoiOnnuch 39, Sukhumvit Road, Suanluang, Suanluang, Bangkok	02-720-5202
5	w.temsukwoodtrade Co.,Ltd.	42/42 Toluebat Rd., Su-ngai Kolok Subdistrict, Su-ngai Kolok Sub-district, Narathiwat	073-656185
6	Panasiapacking Co.,Ltd.	789 / 5-7 Pinthong Industrial Estate, Village 1, Nong Kham Subdistrict, Si Racha District, Chonburi	038-296345
7	Vudhichai Holding Co.,Ltd.	388 3-5 Sanphawut Rd, Bang Na, Bangkok 10260	02-3983493
8	SBP Timber Group Co.,Ltd.	40/1 M.2 Tiwanon Rd, Ban Klang, Pathum Thani 12000	02-8318200
9	V.N.Timber Co.,Ltd.	166/5 Village No. 5, Paseem Subdistrict, Sungai Kolok District, Narathiwat	073-611499
10	AreeChai Woodtech Co.,Ltd.	625,267 , 629 Pracharat 1 Road, Bang Sue Subdistrict, Bang Sue District, Bangkok	02-9127191
11	Siripimthana Trading	439/50 Pracha Wiwat Road, Su-ngai Kolok Sub-district, Sungai-Kolok Sub-district, Narathiwat	073-630747
12	J.C.K.Trading Co.,Ltd.	239/1 Paseem Subdistrict, Sungai Kolok District, Narathiwat	073-619031
13	Heng Huat Heng Timber Co.,Ltd.	102/4 Paseem Subdistrict, Sungai Kolok District, Narathiwat	073-646602
14	Siam Heng Mong Bld.	360 Soi Lat Phrao 94, Lat Phrao Road, Phlapphla Subdistrict, Wang Thonglang District Bangkok	02-5303782
15	MT Wood Industrial Co.,Ltd.	101/1 Village No. 7, Lahan Subdistrict, Bang Bua Thong District, Nonthaburi	02-2656126
16	Areeaphiluck Co.,Ltd.	86 Moo 4 Sukapibal Rd. Banchang, Muang, Pathumthanee	02-581-5066
17	Pattanasupeoods Co.,Ltd.	93 / 1-3 Village No. 3, Pasemas Subdistrict, Sungai Kolok District, Narathiwat	073-611543
18	Landbride Trading Packing Co.,Ltd.	51/150 Village No. 2, Soi Ploa 4, Rangsit-Nakhon Nayok Road, Bueng Yitho Subdistrict, Thanyaburi District, Pathum Thani	02-5330640
19	CNT International(Siam)	169/79 Ratchadaphisek Road, Din Daeng Sub-district, Din Daeng District, Bangkok	02 2494711
20	Interwood Timber Co.,Ltd.	4 Soi Ramkhamhaeng 166 Intersection 3 , District Meenburi , Bangkok , Thailand 10510	02-9175622

出所: タイ国商務省⁶

⁶ <http://www2.ops3.moc.go.th/ie/Default.aspx>

表. 2018年タイの合板(Hs code : 4412)の主要輸入業者

No.	社名	所在地	Tel.
1	Suksawad Plywood Co.,Ltd.	402/1 Chiang Mai-Lampang Road, Fa Ham Subdistrict, Mueang Chiang Mai District, Chiang Mai	091-771-0499
2	Lanna thai Plywood Co.,Ltd.	402/1 Chiang Mai-Lampang Road, Fa Ham Subdistrict, Mueang Chiang Mai District, Chiang Mai	053-246236
3	VIP Plywood Co.,Ltd.	88/8 Samaedam road, Samaedum, Bangkuntien, Bangkok, Thailand. 10150	02-4528091
4	PTK wood Co.,Ltd	29/4 Village No. 6, Thetsaban 3 Road, Bang Toei Subdistrict, Sam Khok District, Pathum Thani	02-9772703
5	Ying Charoen Construction Materials 1968 Co., Ltd.	47,49,51 Kanlapaphruek Road, Bang Bon Subdistrict, Bang Bon District, Bangkok	02-2899357-3
6	Favor Woodpanel (Thailand) Co.,Ltd	15 Bang Khun Thian-Chai Thale Road, Samae Dam Subdistrict, Bang Khun Thian District Bangkok	02-8941545
7	Vudhichai Steels Co.,Ltd	390 Sanpawut Road, Bang Na Sub-district, Bang Na District, Bangkok	02-3994115-9
8	Siam Heng Li Co., Ltd.	711/13Pracha Rat 1 Road, Bang Sue Subdistrict, Bang Sue District, Bangkok	02-5881416
9	U.O.T. Trading Co.,Ltd.	99/1 Village 2, Phanthai Norasing Subdistrict Mueang Samut Sakhon District, Samut Sakhon	081 6856563
10	CRC Thai Watsadu Co.,Ltd	919/555, Floor 15, Room 1-5, South Tower Soi (Jewelry Trade Center) Silom Road, Silom Subdistrict, Bang Rak District, Bangkok	
11	ThanaWoods Co.,Ltd.	10 Rom Klao Road, Min Buri Sub-district, Min Buri District, Bangkok	02-5407111-5
12	Chatinter Co.,Ltd.	9/4 Village No. 1, Rama 2 Road, Bang Nam Chuet Subdistrict, Mueang District, Samut Sakhon	034-411782
13	DoHome Public Company Limited	37-47 Si Mongkhon Road, Warin Chamrap Sub-district, Warin Chamrap District, Ubon Ratchathani	045-352888
14	ThaiMalaysia Plywoods Co.,Ltd	12 Soi 4 Sakhommongkol Road, Hat Yai Subdistrict, Hat Yai District, Songkhla	074-252638
15	Precious Wood Industry Co.,Ltd.	Ayuttaya Lam Ta Sao, Wang Noi District, Phra Nakhon Si Ayutthaya 13170	02-5868010
16	AJ Plywood Co.,Ltd.	58/1 Village No. 3, Khlong Maduea Subdistrict, Krathum Baen District, Samut Sakhon	034-446-555
17	Metro Interplai Co.,Ltd.	59/1 Village No. 4, Ruchupan Road, Sai Yai Sub-district, Sai Noi District, Bangkok	02-5253002
18	Buathong Sirisap Co.,Ltd.	77 Village No. 5, Lahan Subdistrict, Bang Bua Thong District, Nonthaburi	02-9126812
19	Siam Global House Co.,Ltd.	232 Village No. 19, Rob Mueang Subdistrict, Mueang Roi Et District, Roi Et	043-527222-6
20	SiamWoodland Co.,Ltd	39 Village No. 18, Bueng Kham Phroi Subdistrict, Lam Luk Ka District, Pathum Thani	02-9879020

出所：タイ国商務省⁷

⁷ <http://www2.ops3.moc.go.th/ie/Default.aspx>

2. 日本産盆栽、植木の輸出可能性

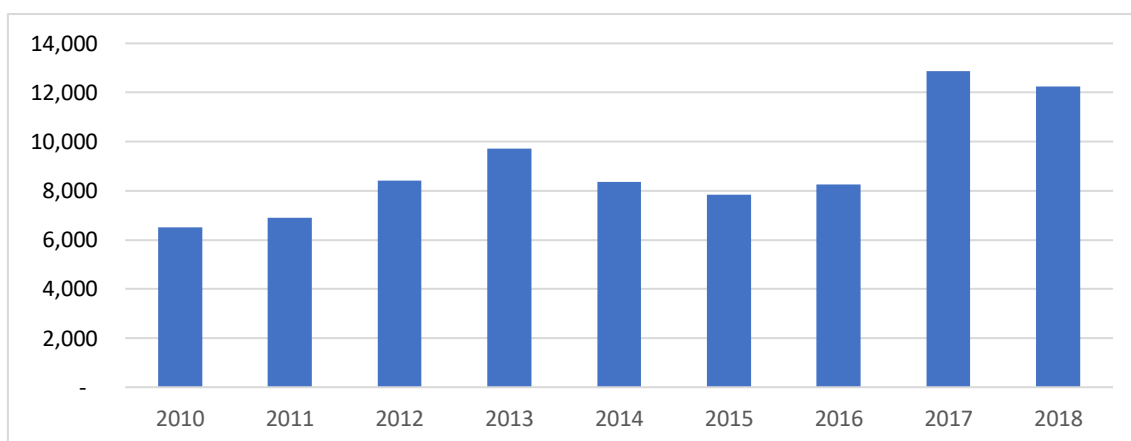
日本の盆栽を含む植木の輸出

日本は2018年、植木が含まれていると考えられる「その他の生きている植物 (HSコード:0602)」を世界に122億3,671万円輸出している。中でも盆栽は世界共通語の「Bonsai」として、EU、中国など世界で人気となっている。タイへの「その他の生きている植物 (HSコード:0602)」の輸出額は2,636万円であり、全体に占める割合は0.1%以下である。

日本からタイへの輸出の手続きについては、ジェトロのウェブサイト「農林水産物・食品の輸出支援ポータル」⁸を参照されたい。

図. 日本の世界への「その他の生きている植物 (HSコード:0602)」の輸出

単位: 百万円



出所: 日本国財務省貿易統計より作成

⁸ <https://www.jetro.go.jp/industry/foods/exportguide/country>

表1. 2018年 日本から世界およびタイへの「その他の生きている植物 (HSコード:0602)」の輸出

単位: 百万円

HSコード	品目	世界	タイ
0602	その他の生きている植物		
0602.10.000	－ 根を有しない挿穂及び接ぎ穂	235	-
0602.20.000	－ 樹木及び灌木	40	0
0602.30.000	－ しやくなげ、つつじその他のつつじ属の植物	433	-
0602.40.000	－ ばら	4	-
0602.90	－ その他のもの		
100	－ 樹木及び灌木	11,387	26
900	－ その他のもの	139	0
	合計	12,237	26

出所: 日本国財務省貿易統計より作成

盆栽が含まれていると考えられる「その他の樹木及び灌木(HSコード:0602.90.100)」の輸出は2017年から急激に増加しており、2018年には24万1,774本、113億8,658万円に達している。主な輸出先国は中国、ベトナム、香港、台湾である。また量は少ないものの、ヨーロッパ諸国(イタリア、スペイン)にも輸出されている。

表. 日本の「その他の樹木及び灌木(HSコード:0602.90.100)」の輸出(国別)

単位: 数量=NO、金額=千円

国名	2014年		2016年		2018年	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
中国	6,311	2,805,565	57,320	4,002,011	42,529	6,943,939
ベトナム	5,052	2,019,379	3,101	1,362,629	15,179	2,903,391
オランダ	95,145	59,109	68,595	62,658	58,422	54,560
米国	44,951	26,104	36,168	28,907	27,281	42,146
台湾	20,001	775,164	17,324	495,179	17,255	369,830
韓国	17,809	19,048	31,808	19,013	31,881	23,436
カナダ	18,205	8,544	24,217	11,842	15,604	8,168
タイ	-	-	-	-	199	25,667
その他	30,980	2,189,042	37,680	1,198,449	33,424	1,015,443
合計	238,454	7,901,955	276,213	7,180,688	241,774	11,386,580

出所: 日本国財務省貿易統計

タイにおける日本産盆栽および植木の需要

タイの業界関係者によると、タイで日本式の盆栽の栽培が始まったのは約20年前である。当時は日本式盆栽の愛好家はほぼいないような状態だったが、日本文化が広く受け入れられ、日本に関する知識が増えるに従い日本の盆栽を知る人は増えており、2019年時点の愛好家の数は約3万人という見方もある。例えば、SNS(facebook)のThai Bonsai Clubでは、2万人を超える者が

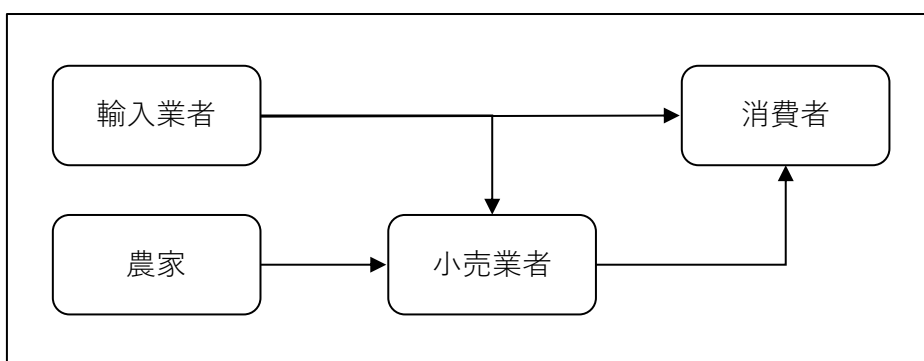
メンバーとなっている⁹。

植木については、現在日本産はほとんど輸入されていないが、富裕層における需要は存在するという声もある。タイの業界関係者によると庭園を作るために米国のバラの植木を輸入する富裕層もおり、日本庭園を作りたいと考えている富裕層は少なくないと考えられている。

タイにおける盆栽の流通経路

タイにおける盆栽・植木の流通経路は以下の様にまとめることが出来る。タイ国内で生産されているタイの盆栽(植木)は農家が生産したものが、小売店に販売され、消費者に販売されている。日本から輸入された盆栽については、まだ市場が小さいこともあり、日本から盆栽を輸入した業者がそのまま消費者に販売していることが多いようだ。

図. タイにおける盆栽の流通経路



出所： 輸入卸や業界団体等のヒアリング調査により作成

タイの盆栽を含む植木の輸入¹⁰

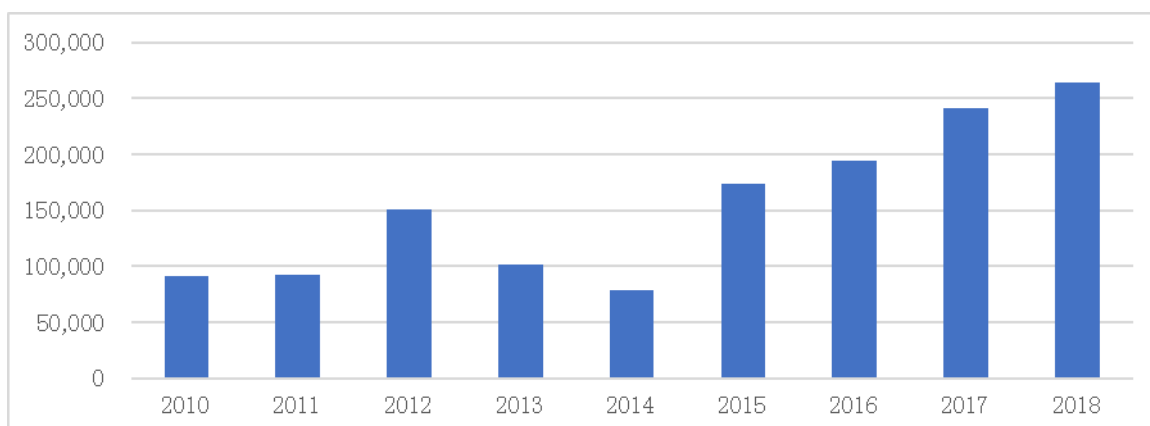
タイは2018年、「その他の植物(HSコード: 0602)」を2億6,386万パーツ輸入しており、2010年と比較すると約2.9倍に増加している。盆栽は個別のHSコードは無いが、タイ関税局へ問い合わせた結果「その他の樹木(HSコード=0602.9090.090)」に含まれていることを確認することが出来た。タイの「その他の樹木」の輸入額は増加しており、2017年の1億9,734万パーツから2018年には2億1,545万パーツとなっている。日本からの「その他の樹木」の輸入は2017年の122万パーツから、2018年には245万パーツに増加している。

⁹ <https://www.facebook.com/groups/733970330005841/>

¹⁰ http://www.customs.go.th/statistic_report.php?show_search=1

図. タイの植木の輸入

単位: 千パーツ



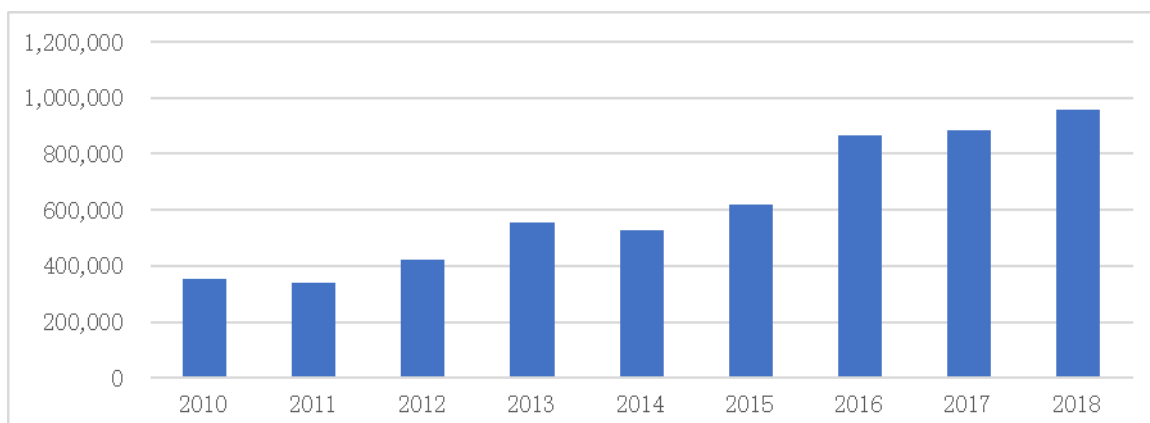
出所: タイ国関税局貿易統計より作成

タイの植木の輸出

2018年のタイは「その他の植物(HSコード: 0602)」を9億5,720万パーツ輸出しており、2010年から約2.7倍に増加している。輸出の大部分は「その他の樹木(HSコード:0602.9090.090)」である。

図. タイの植木の輸出

単位: 千パーツ



出所: タイ国関税局貿易統計より作成

日本産盆栽および植木の輸出拡大における課題、輸出拡大に向けたアイデア

今回の市場調査ではタイの業界関係者へのヒアリング調査から、タイに日本産盆栽の輸出を拡大するための課題として、以下の点を抽出することが出来た。

- ・ (輸入業者) タイに盆栽を輸出する際の最大の課題は、タイの植物防疫規制により、一度土を

除去しなければならないという点である。これにより日本・タイ両方で作業が増えてしまう。同社では盆栽を輸入した後、鉢に戻してから 2 カ月間養生期間を設けており、コスト負担が増えていく。また高価な盆栽が枯れてしまうというリスクも発生している。

- ・ (輸入業者) 一部の輸入業者は不誠実な商売をしており、タイで栽培出来るかどうかを確認しないまま日本から輸入した盆栽を販売している。高価な盆栽を買ったのにも関わらず短い期間で枯れてしまうと、購入者は日本の盆栽を買うことを止めてしまう。本来輸入業者はタイで栽培出来ることを確認してから販売するべきであり、販売後のアフターサービスも行うべきである。
- ・ (関連業界団体) 日本の盆栽を輸入して栽培しても、数年のうちに気候が合わないためか枯れてしまう。本来盆栽の魅力は長い年月栽培を続けられるという点にある。まずはタイでも栽培可能な盆栽の品種を特定するか、タイでも栽培可能な栽培方法を確立するべきだ。

また、タイの業界関係者へのヒアリングでは、輸出拡大に向けた方策として、以下のようなアイデアが出された。

- ・ (輸入業者) タイで日本の盆栽の知名度を高め、販売量を増やすための方法として、高級デパートでの盆栽デモンストレーションおよび展示会・即売会を行うことを提案する。タイで盆栽を買うのは所得が高い富裕層である。彼らに日本の盆栽を見せ、日本の盆栽の良さを伝えることが出来れば、盆栽に関心を持ち、栽培を始める人が増えると考えられる。
- ・ (関連業界団体) タイでも栽培出来る日本の盆栽が存在することを確認したい。タイの盆栽愛好家にとっても魅力的なものがあることを確認することが出来れば、日本から専門家を招待しセミナーなどイベントを開催し、団体メンバーに情報を提供したい。なお、日本産盆栽がタイでも栽培可能で、その紹介をしてもらえという内容のセミナーであれば、我々のネットワークで 100 名は参加者を集めることが出来ると思う。

タイにおける日本産盆栽の栽培は、限定的な愛好家の中で行われているという状態で、現時点では日本産盆栽を扱っている輸入業者の数はまだ数社程度とみられる。また、日本との環境の違いもあり日本産盆栽を輸入しても、すぐに枯れてしまう事態も発生しているとのことで、安定して日本産盆栽が販売され、栽培されている状態ではない。ただ、輸入業者の中には 10 万人以上の Facebook のフォロワーがおり、ヒアリング調査においてはタイの富裕層の中には日本文化の象徴として盆栽に関する知識を持ち、関心を持っている消費者が一定数いることが確認出来た。タイでも安定して栽培することが出来る盆栽の品種や栽培方法を確立し、普及させることが、盆栽輸出拡大に向け、重要であると考えられる。

盆栽・植木関連の参考資料:

1) タイの輸入統計:

表. タイの世界および日本からの植木の輸入

単位: 千バーツ

HS コード	品目	世界	日本
0602	Other live plants		
0602.1000	Unrooted cuttings and slips:		
0602.1010.000	Of orchids	100	-
0602.1020.000	Of rubber trees	891	-
0602.1090.000	Other	10,544	-
0602.2000	Trees, shrubs and bushes, grafted or not, of kinds which bear edible fruit or nuts		
0602.2000.000	Trees, shrubs and bushes, grafted or not, of kinds which bear edible fruit or nuts (C62)	34,505	158
0602.3000	Rhododendrons and azaleas, grafted or not		
0602.3000.000	Rhododendrons and azaleas, grafted or not	2,003	-
0602.9090	Other		
0602.9090.09		215,450	2,454
0	Other (C62)		
0602.9090.18	Cinnamomum porrectum Kosterm. syn. C. parthenoxylon Nees & C. ilicioides Cheval. syn. C.siamense Craib (C62)	120	-
0			
0602.9090.19		22	-
5	Podocarpus spp (C62)		
0602.9090.23		221	-
2	Pinus spp. (C62)		
	合計	252,320	2,612

出所: タイ国関税局貿易統計より作成

2) タイの輸出統計:

表. タイの世界および日本への植木の輸出

単位: 千バーツ

HSコード	品目	世界	日本
0602	Other live plants		
0602.1000	Unrooted cuttings and slips:		
0602.1010.000	Of orchids	22,501	-
0602.1020.000	Of rubber trees	76	-
0602.1090.000	Other	291,228	6,425
0602.2000	Trees, shrubs and bushes, grafted or not, of kinds which bear edible fruit or nuts		
0602.2000.000	Trees, shrubs and bushes, grafted or not, of kinds which bear edible fruit or nuts (C62)	154,023	119
0602.3000	Rhododendrons and azaleas, grafted or not		
0602.3000.000	Rhododendrons and azaleas, grafted or not	118	-
0602.9090	Other		
0602.9090.00	Leatherleaf ferns (C62)	6,653	2,014
3	Other (C62)	480,582	11,926
090	Irvingia malayana Oliv. Ex Benn. (C62)	306	-
170	Cassia fistula Linn. (C62)	5	-
138	Stereospermum spp. (C62)	57	-
141	Myristica spp. (C62)	20	-
143	Manglietia spp., Michelia spp. & Aromadendron spp. (C62)	60	-
145	Palaquium spp. & Aesandra krabiensis Aubrev. (C62)	34	-
146	Carallia brachiata Merr. (C62)	516	-
147	Xanthophyllum spp. (C62)	43	-
154	Lagerstroemia spp. (C62)	3	-
166	Shorea obtusa Wall. & S. siamensis Miq. syn. Pentacme suavis A. DC. (C62)	90	-
174	Pentaspadon velutinus Hook. f. syn. Microstemon velutina Engl. (C62)	2	-
175	Cinnamomum porrectum Kosterm. syn. C. parthenoxylon Nees & C. ilicioides Cheval. syn. C.siamense Craib (C62)	13	-
180	Pterocarpus spp. (C62)	15	-
186	Memecylon ovatum J.E. Smith (C62)	0	-
200	shorea spp. (C62)	161	-
202	Gardenia spp. (C62)	340	-
207	Adenanthera spp (C62)	1	-
208	Holarhena antidysenterica Wall. (C62)	39	-
218	Lophopetalum spp. (C62)	256	-
237	Azadirachta indica Juss. (C62)	2	-
238	Eugenia spp. (C62)	52	-
249	合計	643,392	20,485

出所: タイ国関税局貿易統計より作成

3) 関連する主要イベント・展示会:

① シーサンパンマーイ

直近の開催日時: 第 13 回 2019 年 8 月 8~14 日

所在地: ジャトゥジャックマーケット シリキット公園

主催者: タイ国盆栽飼育者協会

主旨: タイの観賞用植木育成農家の栽培意欲を促進する。

イベント: 植木の品評会

対象: 一般

② House and Park

直近の開催日時: 2019 年 10 月 19 日

所在地: インパクトムアントーンタニー

主催者: House and Park 出版社

イベント概要: 家屋および庭の装飾品・家具・新商品の販売、タイ全国から集められた珍しい植木の品評会

対象: 植木に関心がある一般消費者

③ 東北部盆栽コンテスト

直近の開催日時: 2019 年 9 月 21, 22 日

所在地: ウボンラーチャターニー県 U-Park

主催者: ウボンラーチャターニー県盆栽愛好会

イベント概要: 盆栽の品評会

③ チェンマイ装飾用木花祭

直近の開催日時: 2019 年 2 月 1~3 日

所在地: チェンマイ県ノンブアックハート公園

主催者: チェンマイ県農業事務所、チェンマイ県県庁

イベント概要: 花木の品評会

⑤ 第 9 世王公園木花祭

直近の開催日時: 2019 年 11 月 30 日~12 月 6 日

所在地: バンコク都第 9 世王記念公園

主催者: タイ国盆栽協会

イベント概要: 盆栽の品評会

4) 関連する業界団体:

① 盆栽栽培者協会 (Thai Bonsai Association)

所在地: 55 Soi Phuttha-Boocha 39 yeak 1-1, Phuttha-Boocha Rd., Bangmod, Khet
Tungkhru, Bangkok 10140 Thailand

5) 関連する政府機関:

① Ornamental flower group

Bureau of Agricultural Commodities Promotion and Management

Department of Agricultural Extension

所在地: 2113/1 Phahon Yothin Road, Chatuchak, Bangkok 10900

Tel: 02-579-1501

② Plant Protection Research and Development Office

Department of Agriculture

Website: <http://www.doa.go.th/plprotect/>

所在地: 50 Phahonyothin Rd, Lat Yao, Chatuchak, Bangkok 10900

Tel: 02-579-1061 Ext. 116 or 117

6) 主要輸入業者リスト:

表. 2018年タイの「その他の樹木及び灌木(Hs code : 0602.9090.090)」の主要輸入業者

No.	名称	所在地	電話番号
1	Mr. Denchai Denpaisan	413/1 Village 2, Wiang Subdistrict, Chiang Saen District, Chiang Rai	081-4398888
2	RD Kaset pattana Co.,Ltd.	2170 Bangkok Tower, 18th Floor, Room no. 1803, New Petchburi Road, Bang Kapi Subdistrict, Huai Khwang District, Bangkok	02-3080117-8
3	Ms. Yaowapa Suksaen	80/847 Village No. 6, Nadi Subdistrict, Mueang Samut Sakhon District, Samut Sakhon	
4	Mr. Anurak Bunleu	175 Village No. 9, Nong Khao Subdistrict, Tha Muang District, Kanchanaburi	092-6811919
5	Mr. Apichon Wannee	67 Village No. 8, Bueng Krachab Subdistrict, Wichian Buri District, Phetchabun	
6	Surat Palm Seed Limited Partnership	185/3 Village No. 1, Surat Thani-Nakhon Si Thammathirat Road, Pak Phraek Sub-district, Don Sak District, Surat Thani	077-259301
7	Mr. Lertchai Niamngern	162/4 Moo 1, Thai Ban Mai Subdistrict Mueang Samut Prakan District Samut Prakan	
8	Mr. Wittaya Chamchong	20 Khlong Ha Subdistrict, Khlong Luang District, Pathum Thani	
9	Kanok seed Co., Ltd.	208 Village No. 2, Pong Yaeng Subdistrict, Mae Rim District, Chiang Mai	081-19522535
10	Acting Lt.Tanapat Lakpet	35 Village No. 1, Khok Lo Subdistrict, Mueang Trang District, Trang	
11	Mr. Surasak Taenha	2 Soi Nakniwat 27 Junction 16 Nakniwat Road, Lat Phrao Subdistrict, Lat Phrao District, Bangkok	0-2329-2101
12	World Fresh International Co., Ltd.	32 Soi Lat Krabang 14/1 Lat Krabang Road, Lat Krabang Sub-district, Lat Krabang District, Bangkok	0-2329-2104
13	Keset 32 farm Co.,Ltd.	273 Village No. 11, Pong Pha Sub-district, Mae Sai District, Chiang Rai	053-646800
14	DSD Blossom Co.,Ltd.	179 Village No. 12, Noen Hom Subdistrict, Mueang Prachinburi District, Prachinburi	02-4336012-4
15	Ms. Kwancheewa Janton	58 Tong Kho Subdistrict, Khok Si Suphan District, Sakon Nakhon	
16	OCF Co., Ltd.	51/66 Rungkit Grand Vista, Hathairat Road, Min Buri Sub-district, Min Buri District, Bangkok	085-1855445
17	Ms. Dutdeuan Kongkapipat	118/2 Soi Ladprao 124 (Welfare) Wang Thonglang Subdistrict Wang Thonglang District Bangkok	
18	New Fashion Flowers Limited Partnership	49 Village No. 8, Nakhon Chum Subdistrict, Ban Pong District, Ratchaburi	08-0654-4686
19	Suanponsiri	7 Village No. 4, Non Hom Subdistrict, Mueang Prachinburi District, Prachinburi	02-7172691
20	Mr. Saharat Suihiran	51/66 Rungkit Vista, Hathairat Road, Min Buri Sub-district, Min Buri District, Bangkok	

出所: タイ国商務省の統計を元に作成¹¹

¹¹ <http://www2.ops3.moc.go.th/ie/Default.aspx>

3. 日本産切り花の輸出可能性

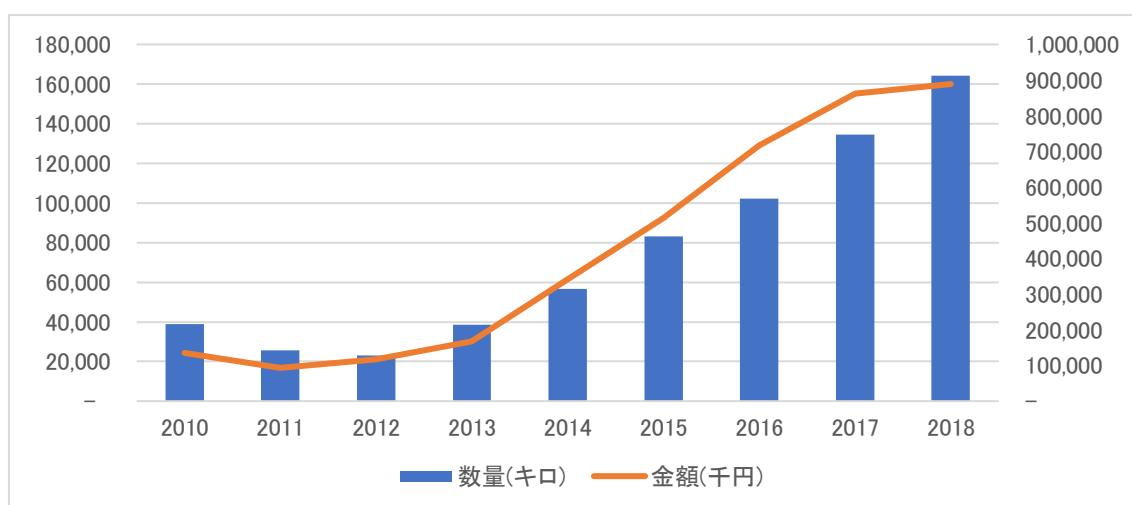
日本から世界への切り花の輸出¹²

日本は2018年世界に164トン、8億8,889万円の「切花及び花芽(HSコード:0603)」を輸出している。主要輸出先国は米国、香港、韓国である。世界への輸出は増加傾向にあり、2010年の38トン、1億3,571万円からそれぞれ4.2倍、6.6倍に増加している。2018年の主な輸出品目は、「生鮮以外の切り花(HSコード=0603.90.000)」が4億5,101万円、「その他の生鮮切り花(HSコード=0603.19.000)」が4億3,049万円である。なお、2018年タイへの切り花の輸出は44キロ、24万円と限定的である。

日本からタイへの輸出の手続きについては、ジェトロのウェブサイト「農林水産物・食品の輸出支援ポータル」¹³を参照されたい。

図. 日本の「切花及び花芽(HSコード:0603)」の世界への輸出

単位: 数量=キロ(左軸)、金額=千円(右軸)



出所: 日本国財務省貿易統計より作成

¹² <https://www.customs.go.jp/toukei/info/index.htm>

¹³ <https://www.jetro.go.jp/industry/foods/exportguide/country>

表. 2018 年日本から世界およびタイへの切り花の輸出

単位：数量=キロ、金額=1,000 円

HS コード	品目	世界への輸出		タイへの輸出	
		数量	金額	数量	金額
0603	切花及び花芽				
	生鮮のもの				
0603.11.000	ばら	189	1,156	-	-
0603.12.000	カーネーション	167	5,993	-	-
0603.15.000	ゆり	50	249	-	-
0603.19.000	その他のもの	125,718	430,489	44	244
0603.90.000	生鮮以外のもの	38,074	451,007	-	-
	合計	164,198	888,894	44	244

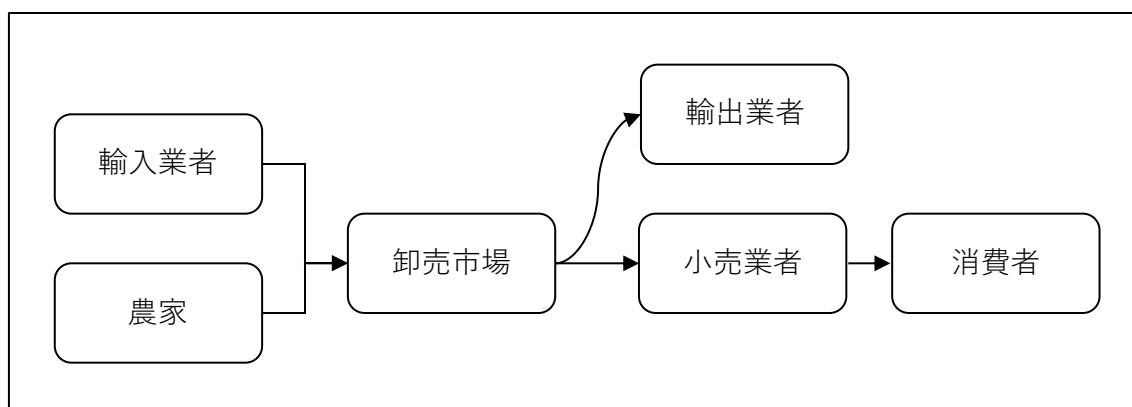
出所：日本国財務省貿易統計より作成

タイにおける切り花の市場構造

タイにおける切り花の市場構造は以下の様にまとめることが出来る。タイでは蘭等の切り花が生産されており、外国産輸入切り花に加え、国内産切り花が流通している。流通の中心となっているのは、ヨートピマroi市場等、切り花を中心に扱っている卸売市場である。

切り花の小売を行っているのは、主に市場の花屋とモダントレード(スーパーマーケット等、近代的な小売店)である。また最近ではオンラインで花束を販売する店も増えつつある。海外への輸出については、タイ国内で生産された蘭などの切り花が輸出されている。

図. タイの切り花の市場構造



出所：ヒアリング調査より作成

タイにおける切り花の需要

タイの切り花業界関係者によると、タイでは古くから宗教上儀式、結婚式、葬儀などにおいて切り花が使用されている。主に見受けられるタイにおける切り花の利用形態は以下の通りである。

1. 仏教における献花。仏日などにはタイ人はお寺に赴きお供えとして献花を行っている。
2. 父の日、母の日、先生の日には、恩義を受けた人に花を贈答し感謝の意を表す。
3. 結婚式、葬儀、記念日には、切り花を用いる。
4. 自宅に切り花を使って装飾する習慣がある。

仏教における献花では主にタイ国内産の安価な切り花が使われており、海外から輸入される切り花はイベントおよび室内装飾用などに使われている。

タイ国内における切り花の生産

タイでは蘭等の切り花が栽培されている。タイ国農業経済局の資料¹⁴によると、蘭の主産地は中央部のガンジャナブリー県、ラーチャブリー県等である。2018年には21,631ライ(タイの面積を表す単位。1ライ=1,600平米)で栽培されており、収穫量は4万8,145トンとなっている。このうちタイ国内で使用されているのは約半分の2万3,437トンであり、残りの半分である2万3,720トンは海外に輸出されている。輸出額は23億1,515万バーツとなっている。主な輸出先は米国、日本、オランダ等である。

一方、バラについては、タイ農業普及局によると、北部のチェンマイ県、ターク県、東北部のルーイ県、ナコンラーチャシーマー県で栽培されている。栽培に適切な気温が夜間15~18度、昼間20~25度となっており、涼しい気候が求められるため、北部および東北部の上部で栽培されている。2018年時点で約2,000ライにて栽培されているが、近年安価な中国産に押されており、生産量は減少傾向にあるとのことだった。

タイの切り花輸入¹⁵

2018年タイの切り花の輸入は増加傾向にあり、前年の1万1,462トンから、1万2,832トンに増加している。金額ベースでは前年の7億9,505万バーツから、9億3,218万バーツに増加している。主な輸入品目は「その他の切り花(HSコード:0603.19.00.090)」、の「Chrysanthemums(HSコード:0603.14.00.000)」などである。

主な輸入元国は中国であり、全輸入額の50.3%に当たる4億6,911万バーツが中国からの輸入となっている。マレーシアからの輸入は、43.1%に当たる4億156万バーツであり、この二カ国

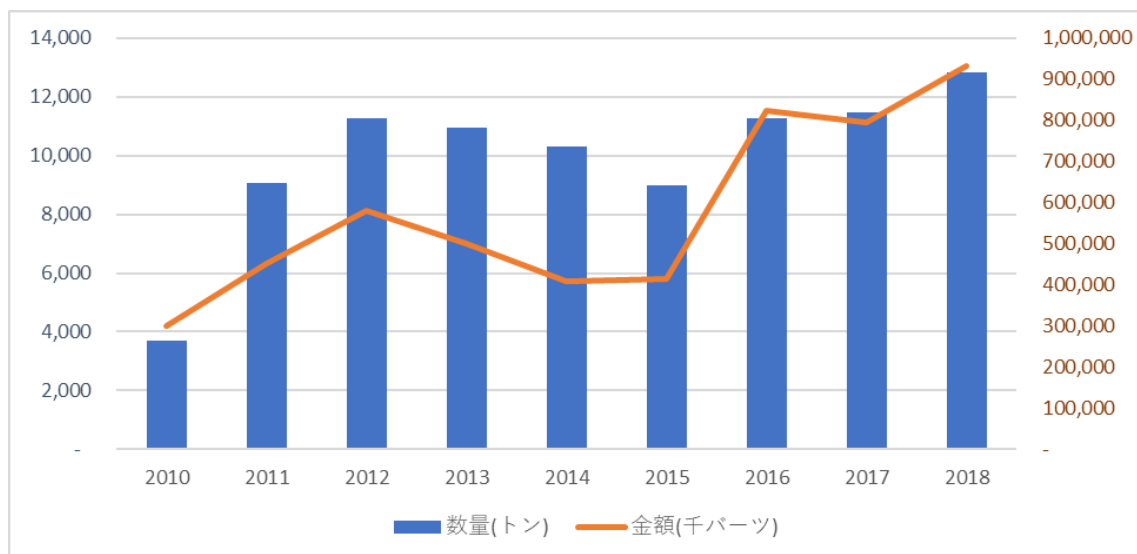
¹⁴ <http://www.oae.go.th/assets/portals/1/files/ebook/2562/commodity2561.pdf>

¹⁵ http://www.customs.go.th/statistic_report.php?show_search=1

で全体の 93.4%を占めている。うち日本からの輸入は 1,068 キロ、金額ベースでは 136 万バーツであり、金額ベースにおける割合は約 0.1%と限定的である。タイの業界関係者によると、中国およびマレーシアからは大型トレーラーを使った陸路運送で輸入されており、低い物流コストで輸入することが出来ているとのことだった。

図. タイの切り花の輸入

単位：数量(左軸)=トン、金額(右軸)=千バーツ



出所：タイ国関税局貿易統計より作成

表. 2018 年タイの世界および日本からの切り花の輸入

単位：数量=トン、金額=千バーツ

HS コード	品目	世界からの輸入		日本からの輸入	
		数量	金額	数量	金額
0603	切花及び花芽				
	生鮮のもの				
0603.11.00.000	Roses	1,283	102,068	0	84
0603.12.00.000	Carnations	1,486	95,177	0	7
0603.13.00.000	Orchids	4	3,122	-	-
0603.14.00.000	Chrysanthemums	4,858	283,734	0	6
0603.15.00.000	Lilies (Lilium spp.)	730	108,050	0	1
0603.19	Other				
0603.19.00.001	Patumma (Curcuma alismatifolia)	0	13	-	-
0603.19.00.090	Other	4,430	336,781	1	705
0603.90.00.000	生鮮以外のもの	41	3,237	0	560
	合計	12,812	932,182	1	1,361

出所：タイ国関税局貿易統計より作成

表. 2018 年タイの主要国からの切り花の輸入

単位：数量=トン、金額=千バーツ

HS コード	品目	中国		マレーシア		オランダ	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
0603	切り花						
	生鮮						
0603.11.00.000	Roses	1,225	93,434	-	-	10	1,394
0603.12.00.000	Carnations	1,484	94,876	-	-	0	30
0603.13.00.000	Orchids	-	-	-	-	1	129
0603.14.00.000	Chrysanthemums	5	352	4,836	281,446	1	47
0603.15.00.000	Lilies (Lilium spp.)	720	106,510	-	-	2	150
0603.19	Other						
0603.19.00.001	Patumma (Curcuma alismatifolia)	-	-	-	-	-	-
0603.19.00.090	Other	1,858	173,738	2,267	120,112	89	8,573
0603.90.00.000	生鮮以外のもの	1	196	-	-	4	205
	合計	5,292	469,107	7,105	401,557	106	10,527

出所：タイ国関税局貿易統計より作成

主要輸入元国毎の輸入単価を比較すると、全ての品目において中国産が最も安くなっている。生産原価が比較的安価であることに加えて、陸路で輸送されていることが背景にあると考えられる。

表. 2018 年タイの主要輸入元国からの切り花の輸入単価

単位: パーツ/キロ

HS コード	品目	世界	日本	中国	マレーシア	ベトナム
0603	切り花					
	生鮮					
0603.11.00.000	Roses	80	1,007	76	-	172
0603.12.00.000	Carnations	64	879	64	-	169
0603.13.00.000	Orchids	821	-	-	-	1215
0603.14.00.000	Chrysanthemums	53	487	73	58	120
0603.15.00.000	Lilies (Lilium spp.)	148	578	148	-	-
0603.19	Other					
0603.19.00.001	Patumma (Curcuma alismatifolia)	535	-	-	-	-
0603.19.00.090	Other	76	1,128	94	53	173
0603.90.00.000	生鮮以外のもの	79	1,651	346	-	-

出所: タイ国関税局貿易統計より作成

注: 日本からの輸入は量が限定的であることに留意。

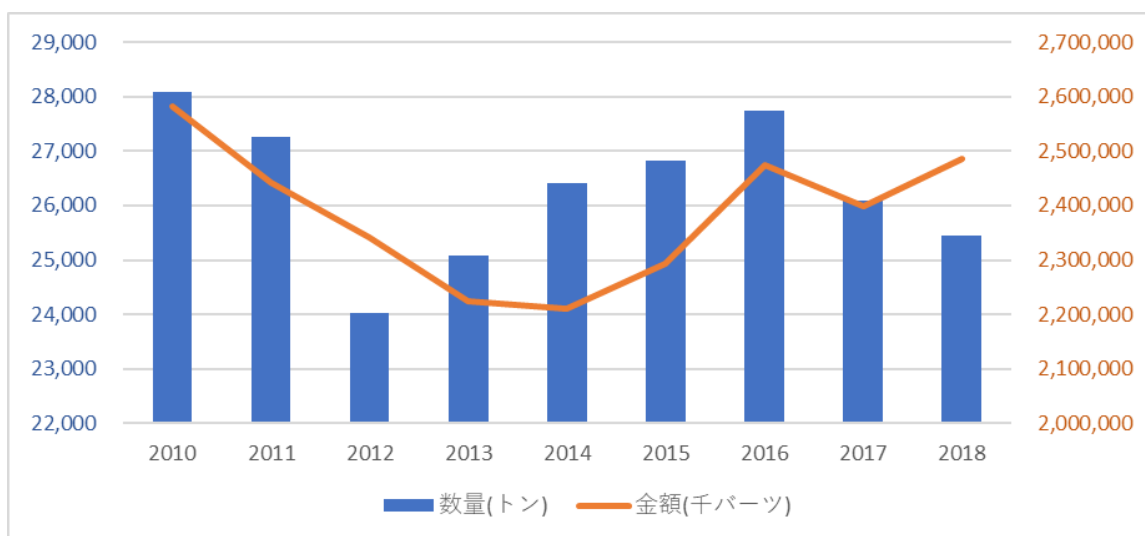
タイの切り花輸出¹⁶

2018 年のタイの切り花の輸出量は前年から減少し 2 万 5,441 トンとなった。輸出額は増加し 24 億 8,595 万パーツとなっている。主要品目は、蘭(HS コード:0603.13.00.000)であり、切り花輸出全体の 96.6%に当たる 2 万 3,716 トンが輸出されている。

¹⁶ http://www.customs.go.th/statistic_report.php?show_search=1

図. タイの切り花の輸出

単位：数量(左軸)=トン、金額(右軸)=千バーツ



出所：タイ国関税局貿易統計より作成

表. 2018年タイの世界および日本への切り花の輸出

単位：数量=トン、金額=千バーツ

HSコード	品目	世界への輸出		日本への輸出	
		数量	金額	数量	金額
0603	切り花				
	生鮮				
0603.11.00.000	Roses	97	6,666	-	-
0603.12.00.000	Carnations	0	0	-	-
0603.13.00.000	Orchids	23,717	2,287,026	3,886	508,253
0603.14.00.000	Chrysanthemums	47	2,086	-	-
0603.15.00.000	Lilies (Lilium spp.)	-	-	-	-
0603.19	Other				
0603.19.00.001	Patumma (Curcuma alismatifolia)	7	760	-	-
0603.19.00.090	Other	694	27,832	9	1,782
0603.90.00.000	生鮮以外のもの	878	161,578	60	49,246
	合計	25,441	2,485,948	3,955	559,281

出所：タイ国関税局貿易統計より作成

日本産切り花の輸出拡大における課題

タイの業界関係者へのヒアリングでは、タイに日本産切り花の輸出を拡大するための課題として、以下が挙げられた。

- ・（政府機関）日本産切り花をタイ市場に提案していく場合は、すでに出回っている中国産、マレーシア産、ベトナム産と競合しないもの、またはそれらと差別化が図れるものであるべきである。これらの国から輸入される切り花は価格が安いいため、日本産が同じ品種・品質であれば競合することが出来ないためだ。
- ・（花市場運営社）輸入切り花が売れるかどうかは価格、品質、耐久性といった要素にかかっている。価格は品質に見合ったものでなければならない。品質は他国産にない特徴があるべきである。オランダのチューリップ、イギリスのバラは他国にはない品質があるとタイでも認められているため値段が高くても、ある程度は売れている。
- ・（輸入業者）切り花をモダントレード（※百貨店、スーパーマーケット、コンビニエンスストア等といった近代的小売り）に販売すると全て委託販売になる。タイのモダントレードでは切り花はリスクが高い商品とみなされているためだ。日本産の切り花を売り込んでいく際には、委託販売により発生するリスクは日本側に負担してもらいたい。
- ・（輸入業者）切り花の品質は見た目の綺麗さ・花の大きさに加えて耐久性も重要だ。中国産の花は1週間程度しか保たないものが多いが、ベトナム産は品質が高く10日間持つものが多い。日本産についてもタイで販売売り込んで行く場合には出来る限り長持ちするものが求められる。

日本産切り花の輸出拡大に向けたアイデア

タイの業界関係者へのヒアリングにおいて、タイへの輸出拡大を図る際の方法として、以下のようなアイデアが出された。

- ・（花市場運営社）タイにおける切り花の利用は宗教上のイベント用とそれ以外のイベント用に分けられるが、後者のイベント用においては、富裕層が高価な輸入切り花を使っている。日本産切り花も富裕層を引きつける特徴があれば、「他人と違うものを使いたい」と考える富裕層、または著名人のイベントに使ってもらえる可能性がある。
- ・（花市場運営社）イベント用に切り花を売り込む場合、提案すべき相手はイベントの装飾を担当しているフラワーデザイナーである。これらの店に提案する時に最も良い方法は、バンコクの花市場に日本産切り花のショールームを設けて、そこに著名なフラワーデザイナーを招待し実際に商品を見てもらうという方法である。
- ・（輸入業者）花関連の展示会に参加することも良い方法だと思う。園芸、果樹、花木関連資材・技術展示会である「Horti Asia」は2年に一度開催されており、次回は2020年5月7～9日に開催される予定である。

- ・ (輸入業者) 輸入業者に販売を依頼し、モダントレードの店頭で実際に商品を陳列し、消費者の反応を確認するべきだ。展示会は数日間しか商品を提案出来ないが、店頭であればより長く商品を展示し、消費者からの反応を確認することが出来る。

タイには日本産切り花は、ほぼ輸出されておらず、今回ヒアリングを行ったタイの切り花業界関係者には、日本にはどのような切り花があるか、どのような特徴があるのか等、全く情報が伝わっていない状態だった。現在タイではタイ現地産の安価な蘭、菊などの切り花があることに加えて、中国、マレーシア、ベトナムからもバラ、サイヤテマスなどの切り花が輸入されている。日本産切り花をタイに輸出して行くためには、まず日本産切り花の情報をタイの業界関係者に提供し、日本産が競合していける市場を特定すると共に、差別化を図っていける切り花の品種およびその価格帯を探っていくことが必要となる。

切り花の参考資料:

1) 主要な生鮮花木市場:

① パーククロンタラート (Pak Khlong Talat)

所在地: 499 Prannok Road, Phutthamonthon 4, Bang Phrom, Taling Chan, Bangkok

電話番号: 063-114-0029, 02-026-3225

② ヨートピマーイ市場 (Yodpiman market)

所在地: 390/17, Banmoh, Wangburapapirom, Phanakhon, Bangkok 10200

電話番号: 02-6236851-55

Website: <http://www.yodpimanmarket.com/>

2) 主要な生花関連イベント:

① Horti Asia

直近の開催日時: 2018年8月22~24日

主催者: VNU Exhibitions Asia Pacific Co., Ltd.

開催地: BITEC Bangna 88 Bangna-Trad Road (Km.1) Bangna, Bangkok 10260, Thailand

イベント概要: 園芸、果樹、花木関連資材・技術展示会。約300社が出展。次回は2020年5月7~9日にBITEC Bangnaにて開催される。

② セントラルデパート72周年イベント (Central Anniversary)

直近の開催日時: 2019年11月7~12日

場所: Central Chidlom and Central Embassy

主催者: Central Department Store

イベント概要: セントラルデパート開業72周年を祝いセントラルチットロム店、セントラルエンバシー店の各階が国内外の生花で装飾された。

③ Nai Lert Flower & Garden Art Fair 2019

直近の開催日時: 2019年2月21~24日

場所: Park Nai Lert - Bangkok

主催者: Nai Lert Group

イベント概要: 1986年から毎年開催。生花を介して自然・環境保護、タイの伝統芸術を表現。

2019年は30万本の生花が使用された。

④ THE CHARMING OF WONDER VILLAGE

開催日時: 2019年4月6~21日

場所: Princess Maha Chakri Sirindhon Herbal Garden, Muang, Rayong

主催者: PTT Public Company Limited

イベント概要: 第10世王関連の展示と共に、寒冷地の花木(チューリップ)展示ゾーン、熱帯地域の花木の展示ゾーンに分けられ、多様な花木が展示された。

3) 主要な切り花関連学校:

① Bachelor of Home Economics Program in Home Economics Business Administration

RAJAMANGALA UNIVERSITY OF TECHNOLOGY PHRA NAKHON

所在地: Rajamangala University of Technology Phra Nakhon

399 Samsen Rd. Vachira Phayaban Dusit Bangkok 10300

電話番号: +66 (0) 2282-9009-15 ext.6070-74

Website: <http://www.rmutp.ac.th/web2553/>

② SAOWABHA VOCATIONAL COLLEGE

所在地: 377 Ban Mo Road, Wang Burapha Phirom, Phranakhon, Bangkok 10200

電話番号: 02-222-1786

Website: <http://www.swbvc.ac.th/>

③ Rajamangala University of Technology Krungthep

所在地: 2 Nang Linchee Road, Thungmahamek, Sathorn, Bangkok 10120

電話番号: 022-879-718

Website: <http://www.rmutk.ac.th/>

④ UNIVERSITY FLOWER ARRANGEMENT FLEURDELISE SCHOOL BY GREAT HANA

所在地: 5/25 Moo 2, Ratchaphruek rd., Tha-it, Pakkred, Nonthaburi

電話番号: 085-9070-006, 080-5570-006

Website: <https://www.fleurdelise.florist/>

⑤ LUXURY FLOWER THAILAND FLOWER INSTITUTE

所在地: 88/4 Ratpattana Road, Ramkhumhang, Sarnsoong, Bangkok 10240

電話番号: 086-639-8222 096-559-6624

Website: <http://www.luxury-flower.com>

4) 関連する政府機関:

① Ornamental flower group

Bureau of Agricultural Commodities Promotion and Management

Department of Agricultural Extension

所在地: 2113/1 Phahon Yothin Road, Chatuchak, Bangkok 10900

Tel: 02-579-1501

② Plant Protection Research and Development Office

Department of Agriculture

Website: <http://www.doa.go.th/plprotect/>

所在地: 50 Phahonyothin Rd, Lat Yao, Chatuchak, Bangkok 10900

Tel: 02-579-1061 Ext. 116 or 117

5) 主要輸入業者:

表. 2018年タイの「Roses(HSコード:0603.11.00.000)」主要輸入業者

No.	名称	所在地	電話番号
1	MR. SATCHUKORN KUMLENOKPONG	153/2 MOO.1 THEPKRASATTREE, THALANG, PHUKET	
2	GREAY SEVEN (THAILAND) CO.,LTD	52 RANKHUMHANG 4 (SAMANMIT) SUANLUANG, SUANLUANG, BANGKOK	
3	PENLERT DE FLEUR COMPANY LIMITED	146/4 SOI RATCHAVITHI 4, RATCHAVITHI ROAD, SAMSEN NAI, PHAYATHAI, BANGKOK	095-3722224
4	A.C.K. IMPORT AND EXPORT CO.,LTD	6 PHETCHAKASAM 69 YAK 11, LAK SONG, BANG KAE, BANGKOK	02-4211075
5	IAF PHUKET CO.,LTD	153/2 MOO.1 THEPKRASATTREE, THALANG, PHUKET	
6	BANGKOK INTER FLORA CO.,LTD	69/1 MOO.8 BANG YOR, PHAPRADANG, SAMUTPRAKARN	02-4610310
7	JOLLE LOGISTIC AND IMPORT EXPORT CO.,LTD	89/17207 MOO.13 RAI KHING, SAM PRAN, NAKHONPRATHOM	089 7999301
8	JOLLE FLOWER CCO.,LTD	29,31 CHACKPHET ROAD, WANGBURAPHAPHIROM, PRANAKORN, BANGKOK	
9	TROPICAL THAI CO,LTD	35/1 MOO.8 ROMKLAO ROAD, MINBURI, MINBURI, BANGKOK	02 62133276
10	TJ FLOWER CO.,LTD	5 SOI LADPRAO 64 YAK 10, LADPRAO ROAD, WANGTHONGLANG, WANGTHONGLANG, BANGKOK	
11	T&T INTERSHIPPING CO.,LTD	200 MOO.1 KO CHANG, MARSAL, CHIANG RAI	0-5367-5400
12	FLORA CAFÉ CO.,LTD	333/170 SUNPAWUT, BANG NA, BANG NA, BANGKOK	0-2745-5532
13	FLORA CHARMING CO.,LTD	13/2 MOO.4 PHETCHAHUENG ROAD, BANGKHOBUA, PHAPRADANG, SAMUTPRAKARN	02-4610867
14	Y.S.Y EXPRESS TRADING CO.,LTD	333/51 ANAVILLE MOO.11 CHALONGKRUNG ROAD, LAMPLATHEW, LATKRABANG, BANGKOK	
15	HONG XING IMPORT AND EXPORT CO.,LTD	168/12 MOO9 WIANG, CHIANGSAN, CHIANG RAI	0-5316-0698
16	HONG FONG IMPORT AND EXPORT CO.,LTD	1006 MOO.3 WIANG, CHIANGSAN, CHIANG RAI	808600119
17	ORCHID THAI LOGISTIC CO.,LTD	54/121 MOO.8 BANGKRATEUK, SAMPLAN, NAKHONPRATHOM	
18	EASTERNKING CARGO IMPORT AND EXPORT CO.,LTD	135/45 RUNGKIT VILLLA, SOI ROMKLAO 56, ROMKLAO, KHLONGSAMPRAWET, LATKRABANG, BANGKOK	08-1496-9671
19	DAWCHARATPANICH	385 MOO.3 SOI 4 PHAHONYOTHIN ROAD, SRIKHUM, MAECHAN, CHIANG RAI	0-5395-6158

出所: タイ国商務省の資料を元に作成¹⁷

¹⁷ <http://www2.ops3.moc.go.th/ie/Default.aspx>

表. 2018年タイの「Lilies (Lilium spp.) (HSコード: 0603.15.00.000)」主要輸入業者

No.	名称	所在地	電話番号
1	GREAY SEVEN (THAILAND) CO.,LTD	52 RANKHUMHANG 4 (SAMANMIT) SUANLUANG, SUANLUANG, BANGKOK	
2	A.C.K. IMPORT AND EXPORT CO.,LTD	6 PHETCHAKASAM 69 YAK 11, LAK SONG, BANG KAE, BANGKOK	02-4211075
3	APT SHOWFREIGHT (THAILAND) CO.,LTD	98/7-8 YANNAWA ROAD, CHONG NONSI, YANNAWA, BANGKOK	02-1656158
4	S P A GROUP CO.,LTD	60/17 SOI CHSRAN SANIT WONG 13 SAIBANGWAEK ROAD, KHLONG KHWANG, PHASRI CHAROEN, BANGKOK	02-4101891
5	GLOBAL THAI SHIPPING	225 MOO.9 WIANG, CHIANG KHONG, CHIANG RAI	081-9602278
6	THAI SANG INTERTRADING CO.,LTD	168/37 MOO.9 WIANG, CHIANG KHONG, CHIANG RAI	089-9309088
7	IAF PHUKET CO.,LTD	153/2 MOO.1 THEPKRASATTREE, THALANG, PHUKET	
8	KANOK SEED CO.,LTD	208 MOO.2 PONGYANG, MAERIM, CHIANG MAI	8119522535
9	KANOKKUL CO.,LTD	5 SOI BANGNA-TRAD 21 YAK 14, BANGNA-TRAD, BANGNA, BANGKOK	0-2747-4966
10	JOLLE LOGISTIC AND IMPORT EXPORT CO.,LTD	89/17207 MOO.13 RAI KHING, SAM PRAN, NAKHONPRATHOM	089 7999301
11	SEAL SUPERYACHTS CO.,LTD	96/68 MOO.1 PHAPHUKETKAEW, KRATHOO, KRATHOO, PHUKET	
12	DSD BLOSSOM CO.,LTD	179 MOO.12 NOENHOM, PRACHINBURI, PRACHINBURI	02-4336012-4
13	TROPICAL THAI CO.,LTD	35/1 MOO.8 ROMKLAO ROAD, MINBURI, MINBURI, BANGKOK	02 62133276
14	TJ FLOWER CO.,LTD	5 SOI LADPRAO 64 YAK 10, LADPRAO ROAD, WANGTHONGLANG, WANGTHONGLANG, BANGKOK	
15	T&T INTERSHIPPING CO.,LTD	200 MOO.1 KO CHANG, MARSAL, CHIANG RAI	0-5367-5400
16	NAIDEE TRADING CO.,LTD	62/111 SOI ORNNUCH 65 YAK 15-2 PRAWETCH, PRSWETCH BANGKOK	
17	FLORA CHARMING CO.,LTD	13/2 MOO.4 PHETCHAHUENG ROAD, BANGKHOBUA, PHAPRADANG, SAMUTPRAKARN	02-4610867
18	HONG XING IMPORT AND EXPORT CO.,LTD	168/12 MOO9 WIANG, CHIANGSAN, CHIANG RAI	0-5316-0698
19	HONG FONG IMPORT AND EXPORT CO.,LTD	1006 MOO.3 WIANG, CHIANGSAN, CHIANG RAI	808600119

出所: タイ国商務省の資料を元に作成¹⁸

¹⁸ <http://www2.ops3.moc.go.th/ie/Default.aspx>

4. 日本産観賞魚の輸出可能性

日本から世界への観賞魚の輸出¹⁹

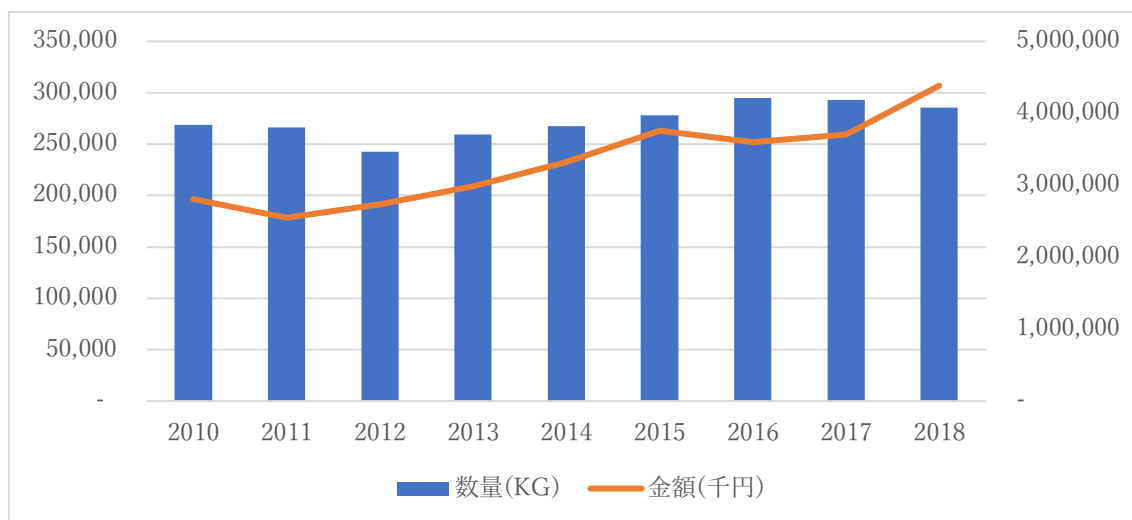
日本は2018年世界に286トン、43億8,469万円の観賞魚(HSコード0301.11, 0301.19)を輸出している。主要輸出先国は香港、オランダ、ドイツ、米国、中国、タイである。日本の鑑賞魚の輸出は増加傾向にあり、2010年の輸出量269トン、輸出額28億1,075万円と比較すると、2018年の数量は6.29%、金額は56%増加している。

主な輸出品目は、「その他の淡水魚の観賞魚(HSコード0301.11.900)」であり、この中に錦鯉が含まれているものと考えられる。この品目が世界およびタイ向け輸出の大部分を占めている。タイへの輸出は23トン、3億4,217万円であり、輸出額では第6位の輸出先国となっている。

日本からタイへの輸出の手続きについては、ジェトロのウェブサイト「農林水産物・食品の輸出支援ポータル」²⁰を参照されたい。

図. 日本の鑑賞魚の世界への輸出

単位：数量＝キロ(左軸)、金額＝千円(右軸)



出所：日本国財務省貿易統計より作成

¹⁹ <https://www.customs.go.jp/toukei/info/index.htm>

²⁰ <https://www.jetro.go.jp/industry/foods/exportguide/country>

表. 2018年日本から世界への観賞魚の輸出

単位：数量＝キロ、金額＝千円

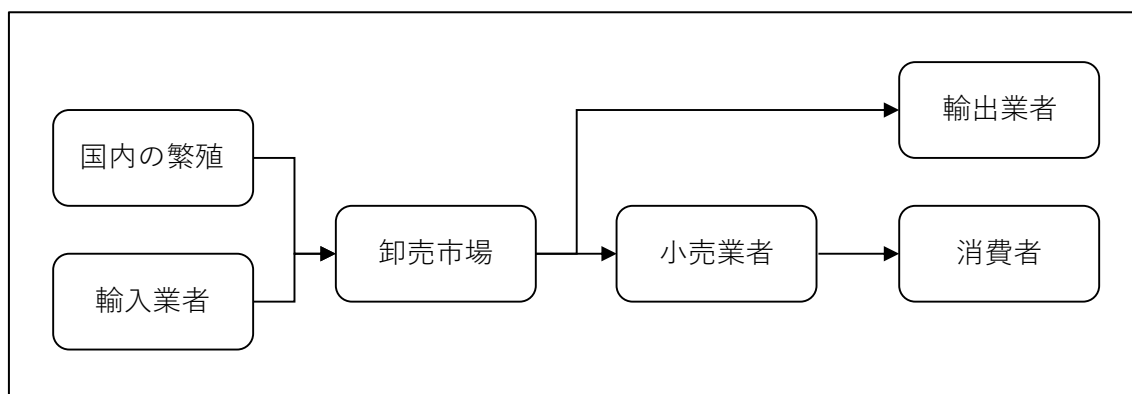
HSコード	品目	世界への輸出		タイへの輸出	
		数量	金額	数量	金額
0301	魚(生きているものに限る。)				
	- 観賞用の魚				
0301.11	- - 淡水魚				
100	- - - 金魚	886	50,081	69	4,223
900	- - - その他のもの	282,610	4,301,321	22,920	337,717
0301.19 000	- - その他	2,340	33,290	12	230
	合計	285,836	4,384,692	23,001	342,170

出所：日本国財務省貿易統計より作成

タイにおける観賞魚の市場構造

タイにおける観賞魚の市場構造は以下のようにまとめることが出来る。タイではタイ国内で生産された観賞魚と共に、海外から輸入された観賞魚が売買されている。また、タイで生産された観賞魚の一部は海外に輸出されている。

図. タイにおける観賞魚の市場構造



出所：文献調査およびヒアリング調査を元に作成

輸入業者は海外から鑑賞魚を輸入し販売している。これらの中には自社で繁殖も行っている業者も存在する。販売先は卸売市場、小売業者等である。また、直接消費者に販売しているケースもある。なお、輸入だけでなく、タイでは Betta、Guppy、Silver shark、Gold fish 等の観賞魚が生産されている。タイ国水産局によると、これら鑑賞魚の主産地はラーチャブリー県およびナコンパトム県である。日本から錦鯉を輸入して繁殖している業者も存在する。

2007年1月に発行されたガシコンリサーチセンターの報告書²¹によるとタイには約500店の鑑賞魚販売店が存在し、うち半分がバンコクに集中している。残りの半分がラーチャブリー県、チェンマイ県、プーケット県、ナコンラーチャシーマー県、ウドンターニー県など地方都市に点在している。タイで最も有名な観賞魚の中央市場としては、ジャトゥジャック市場(Jatujak Market)、フィッシュ・ビレッジ(Fish Village)等を挙げることが出来る。店頭では国内産および輸入観賞魚が陳列され販売されている。なお、同報告書によると2007年時点のタイにおける観賞魚飼育者の数は約35万人とされているが、近年飼育者の数についてまとめた資料は確認することは出来ず、2019年時点の飼育者の数は明らかではない。タイの業界関係者によると、近年、タイ人の鑑賞魚飼育の需要は増加しているが、鑑賞魚は嗜好品あり、その需要は景気に大きく影響されるとのことだった。

タイの観賞魚の輸入²²

タイは2018年90トン、8,300万パーツの観賞魚を輸入している。日本からは錦鯉および金魚が輸入されている。輸入元国で最も金額が大きいのはインドネシアであり、アロワナ、その他の淡水観賞魚等が輸入されている。フィリピン、マレーシアからも輸入されており、フィリピンからは淡水魚以外の淡水魚、マレーシアからはアロワナなどが輸入されている。輸入量は2010年から40.96%の減少、輸出額は2.45倍となっている。2017年は輸入額が大幅に増加しているが、これは同年インドネシアからの「その他の淡水鑑賞魚(HSコード0301.11.99.000)」輸入額が急増したためである。

2018年のタイの錦鯉の輸入は28トン、1,530万パーツだが、そのほとんどが日本からの輸入となっている。金魚については、全輸入量1,700キロのうち1,021キロが中国からの輸入であり、インドネシアからの輸入が460キロ、日本からの輸入は205キロとなっている。

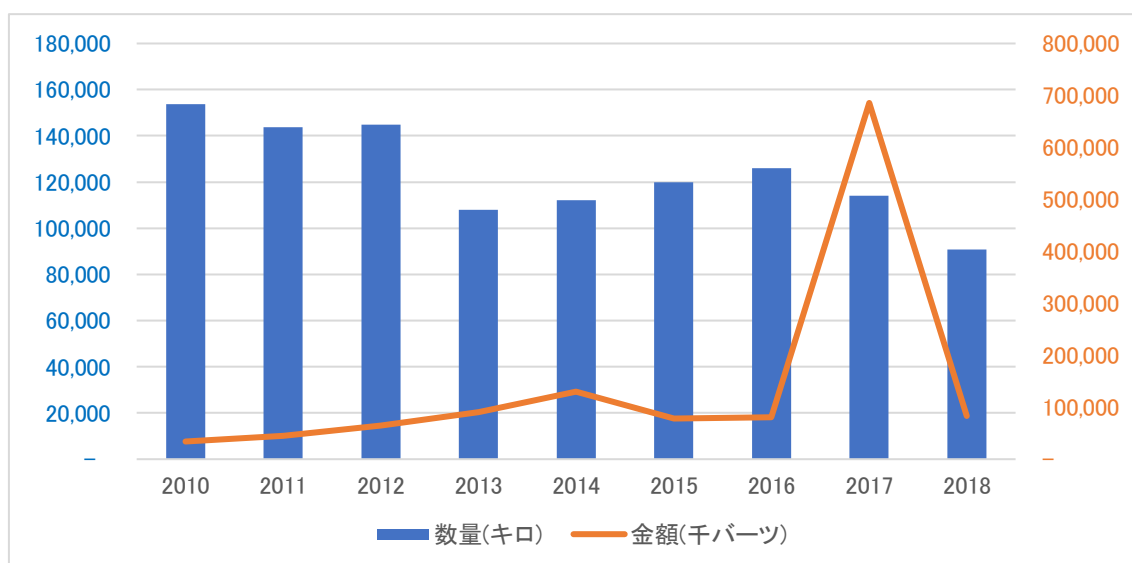
²¹ Kasikorn Research Center, Business Brief, 2007年1月16日発行

<http://library.dip.go.th/multim6/edoc/16688.pdf>

²² http://www.customs.go.th/statistic_report.php?show_search=1

図. タイの鑑賞魚の輸入

単位：数量=キロ(左軸)、金額=千バーツ(右軸)



出所：タイ国関税局貿易統計より作成

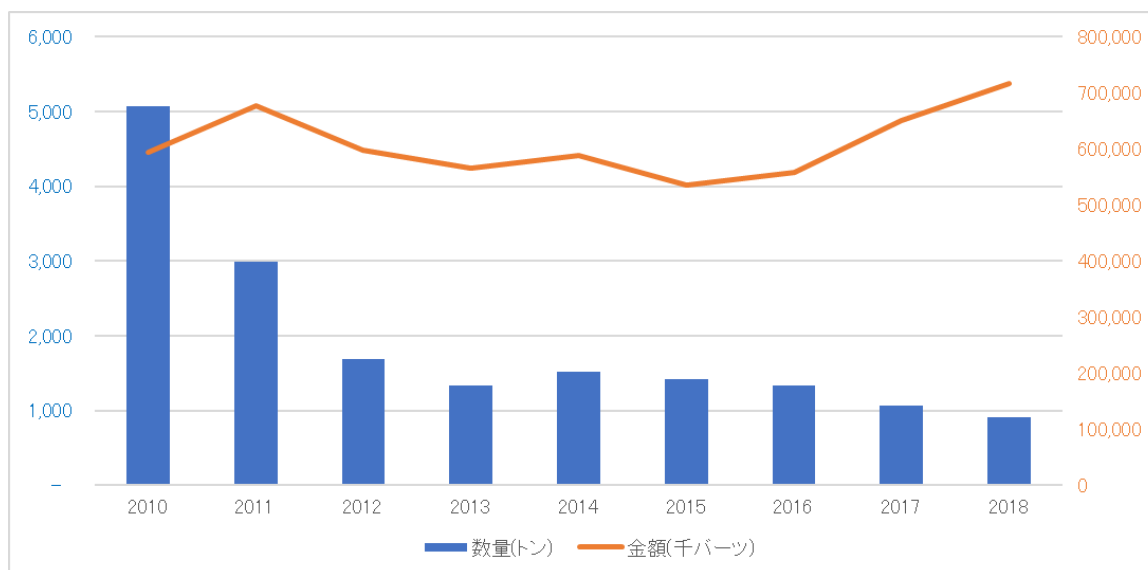
タイの観賞魚の輸出²³

2018年タイの鑑賞魚の輸出は904トン、7億1,617万バーツとなっている。主な品目は「その他の淡水鑑賞魚(HSコード:0301.11.99.000)」、「Siamese fighting fish(HSコード:0301.11.93.000)」等である。錦鯉も50トン、838万バーツが輸出されており、これらはタイで繁殖された錦鯉が輸出されているものと推測される。なお、2010年と比較すると輸出量は約6分の1に減少してしまっているが、輸出額は1.2倍に増加している。2018年日本へは44トン、3,069万バーツの鑑賞魚が輸出されている。主な品目は「その他の淡水鑑賞魚(HSコード:0301.11.99.000)」である。

²³ http://www.customs.go.th/statistic_report.php?show_search=1

図. タイの鑑賞魚の輸出

単位：数量＝キロ(左軸)、金額＝千バーツ(右軸)



出所： タイ国関税局貿易統計より作成

タイにおける錦鯉の市場性

現在日本からタイに輸出されている鑑賞魚の大部分が錦鯉であり、タイが輸入している錦鯉の大部分が日本産である。タイの業界関係者によると日本産の錦鯉はタイでも飼育することが可能であり、毎年 12 月頃にはタイの輸入業者が日本に出向き買付を行っているとのことだった。輸入業者が買い付けた錦鯉は空輸にてタイに輸出されている。

錦鯉は、感染病リスクの観点から、タイに輸入されてから疾病へかかっていないことを確認するため、21 日間は輸入業者の施設にて保管しなければならない。水産局の担当官が施設を訪問し、21 日間病気が発生しないことを確認してから、はじめてタイ国内にて流通させることが可能となる。

タイにおける錦鯉の市場は大きく、低価格な普及市場と、ハイエンド市場に分けることが出来る。普及市場で売買されているのは、日本から輸入された錦鯉から繁殖されたものである。一方、ハイエンド市場では日本から輸入された錦鯉がそのまま観賞用に飼育されている。タイの業界関係者によるとタイで繁殖されたものは、本来錦鯉に求められる体型(ラグビーボールの様に丸く横幅があるものが良いとされる)、色合い(より鮮明な色合いが良いとされる)が、日本産のものより劣るとのことだった。

タイでも錦鯉は裕福さを表すステータスシンボルと認められており、富裕層を中心に錦鯉が飼育されている。錦鯉は飼育のためには広い池が必要(タイの業界関係者によると、池の工事などで飼育を始めるためには最低 20 万バーツかかるとのこと)であることもあり、鑑賞魚の中でも敷居が高いものとなっている。

タイの複数の業界関係者にヒアリングを行ったところ、今後タイにおける錦鯉のニーズが増えるか

否かについては、所得の増加に伴い今後ニーズは増えるという声と、タイの富裕層は数が限られているためこれから大幅に増やすことは難しいという声、両方が得られた。

日本産観賞魚のタイへの輸出拡大における課題

タイの業界関係者にヒアリングを行ったところ、日本産鑑賞魚の輸出拡大を進める際の課題として以下の様な意見があった。

- ・（政府機関）現状では日本から輸出出来ている観賞魚は錦鯉がメインであり、それ以外には金魚と観賞用エビがごく少量輸入されているのみである。輸出を拡大するために新しい種類の観賞魚を紹介するべきである。
- ・（政府機関）これまでタイに輸入されたことがない鑑賞魚を輸入する場合には、外来種による環境破壊のリスクを確認するため、水産局の検討委員会による許可を得なければならない。この検討委員会による検討にかかる期間は、輸入する観賞魚の種類・リスクの度合いによって異なるため不明である。
- ・（輸入業者）錦鯉は高価であることに加えて、飼育のためには広い池が必要あることもあり、タイで飼育出来るのはごく一部の富裕層に限られるのではないか。

日本産観賞魚の輸出拡大に向けたアイデア

タイの業界関係者にヒアリングを行ったところ、タイへの日本産鑑賞魚の輸出拡大に向けた方策として以下の様なアイデアが出された。

- ・（政府機関）タイで従来から行われている観賞魚関連のイベントにブースを出展し、日本産観賞魚の情報提供および売り込みを行うべき。独自のイベントを開催すると業界関係者の集客が容易ではないため、既存のイベントにブースを出店するべき。錦鯉など鑑賞魚を紹介する際には、飼育に関する器具、餌、水槽も提案することが出来る。
- ・（輸入業者）品評会を資金面でサポートするべき。より見栄えするイベントを開催することによって、タイの消費者に錦鯉に対する関心を持ってもらうことが出来る。

観賞魚の参考資料:

1) タイの輸入統計

表. 2018 年タイの世界および日本からの観賞魚の輸入

単位: 数量=キロ、金額=千バーツ

HS コード	品目	世界		日本	
		数量	金額	数量	金額
0301	魚(生きているものに限る。)				
	- 観賞用の魚				
0301.11	- - 淡水魚				
	- - - Fry				
11.000	Botia	37	30	-	-
	Other	75	34	-	-
19.000	- - - Fry				
	Koi carp	27,634	15,305	27,621	15,250
91.000	Goldfish	1,700	2,793	205	135
92.000	Siamese fighting fish	2,333	998	-	-
93.000	Oscars	10	2	-	-
94.000	Arowanas	3,118	12,715	-	-
95.000	Arowanas Jardini	1	3	-	-
96.000	- - - - Other	37,094	37,596	-	-
99.000	- - その他				
0301.19	Banggai cardinal fish	118	62	-	-
91.000	Napoleon wrasse			-	-
91.000	Other	18,722	13,994	-	-
91.000	合計	90,842	83,532	27,826	15,384

出所: タイ国関税局貿易統計より作成

2) タイの輸出統計

表. 2018 年タイの世界への観賞魚の輸出

単位：数量=キロ、金額=千バーツ

HS コード	品目	世界		日本	
		数量	金額	数量	金額
0301	魚(生きているものに限る。)				
	- 観賞用の魚				
0301.11	- - 淡水魚				
	- - - Fry				
11.000	Botia	103	24	50	5
19.000	Other	18,579	2,918	164	76
	- - - Fry				
91.000	Koi carp	10,408	8,380	2	7
92.000	Goldfish	50,169	38,465	2,454	5,434
93.000	Siamese fighting fish	165,266	188,841	6,917	7,683
94.000	Oscars	16,757	15,337	842	590
95.000	Arowanas	49	352	19	253
96.000	Arowanas Jardini	95	216	-	-
99.000	- - - - Other	634,579	454,043	33,111	16,608
0301.19	- - その他				
91.000	Banggai cardinal fish	4,357	6,642	-	-
99.000	Other	4,045	947	82	30
	合計	904,407	716,165	43,641	30,686

出所：タイ国関税局貿易統計より作成

3) 関連する主要イベント・展示会：

① プラモンノムガオ(ノムガオ水産祭)

直近の開催日時：2019年6月28日～7月7日

場所：フューチャーパークランシット(バンコク北の大型ショッピングセンター)

主催者：水産局、シリラート病院、マヒドン大学、フューチャーパークランシット、その他民間企業

開催主旨： 国民・養殖魚家・輸出業者に水産物・観賞魚に関する学術情報を公表しながら、得られた収益をジュラーポーン財団に寄付する。

イベント： 観賞魚の品評会、タイ国最大の水産物の展示

来場者数： 約 3 万人/日

② TNPA All Thailand Koi Show

直近の開催日時： 2019 年 6 月 29, 30 日

場所： The Mall Bangkapi 4 階 MCC Hall

主催者： TNPA(Thai-Carp Network Promotion Trade Association)

イベント内容： 錦鯉の品評会、日本からの専門家およびタイの著名錦鯉飼育者を招いてセミナーを開催

③ TNPA Auction

直近の開催日時： 第 3 回 2019 年 6 月 9 日

場所： Crystal Design Center (CDC)

主催者： タイ国錦鯉輸入業者協会

主旨： タイの錦鯉飼育者が直接輸入業者と会い、日本産錦鯉を購入出来る機会を創出する。

④ ZNA TKKG Koi Show

直近の開催日時： 第 7 回 2019 年 9 月 7,8 日

場所： アユタヤシティパーク 2 階 The Hall Convention Center 前

主催者： タイ国錦鯉飼育者協会

主旨： タイにおける錦鯉飼育者同士が交流を図る機会を創出する。同時に飼育者と事業者の飼育面および売買面における情報交換の場を提供する。

イベント内容： 錦鯉の品評会、盆栽の展示・販売

⑤ All Thailand Goldfish Show

直近の開催日時： 2019 年 4 月 4～7 日

場所： ラーチャブリー県フィッシュビレッジ(鑑賞魚およびペット市場)

主催者： フィッシュビレッジ市場、ラーチャブリー県、同県水産事務所等

主旨： 鑑賞魚の飼育促進および奨励、国内外市場の拡大。ラーチャブリー県の経済発展。

イベント： タイ最大規模の金魚品評会

4) 関連する政府機関:

① Ornamental Fish and Aquatic Plant Research Group

Inland Aquaculture Research and Development Division

Department of Fisheries

所在地: Department of Fisheries, Kaset-Klang, Chatuchak, Bangkok, 10900, Thailand

Tel. 02-558-0146

Website: <https://www.fisheries.go.th/aquaorna/web2/>

役割: 鑑賞魚養殖技術研究、技術開発、品種改良、疾病管理、鑑賞魚養殖ファームの規格作成、養殖ファームの認証発行、鑑賞魚生産輸出関連技術の伝達。

② Fish Trade Control Division

Department of Fisheries

Ministry of Agriculture and Cooperative

所在地: Department of Fisheries, Ladyao, Chatuchak, Bangkok, Thailand, 10900 Thailand

Tel. 02-561-4690

Website: <https://www4.fisheries.go.th/local/index.php/main/site2/fishquarantine>

役割: 水産法および関連法に従う水産物および生産資材取引の管理、同水産物の輸出入に関する各種許可書・認定書の発行。

5) 主要輸入業者:

表. 2018年タイの「錦鯉(HS Code: 0301.11.91.000)の主要輸入業者

No.	名称	所在地	電話番号
1	Koi-Mart Farm Co., Ltd.	46/81 Moo 2, Chaengwattana Soi 28, Bangtalad Sub-District, Pakkred District, Nonthaburi	0-2237-2217
2	Thai Nippon Fish Farm Co., Ltd.	1716, Ladprao Soi 58, Ladprao Road, Wang Tonglang Sub-District, Wang Tonglang District, Bangkok	02-9337009
3	Siam Pla Carp Co., Ltd.	42 Moo 20, Tha Pha Sub-District, Ban Pong District, Ratchaburi	
4	Bangkok Farm Fancy Fish Center Co.,Ltd.	102 Liab Khlong Song Road, Bang Chan Sub-District, Khlong Sam Wa District, Bangkok	02-914 1527-9
5	Mr.Tanaichanok Limpanusorn	906-908 Song Wat Road, Chakkrawat Sub-District, Samphanthawong District, Bangkok	081-6427525
6	Mr.Saravut Prapakamol	1924 Moo 3, Tai Ban Mai Sub-District, Mueang Samut Prakarn District, Samut Prakarn	
7	Mr.Apichart Sangsuwan	228/2 Moo 1, Wang Phai Sub-District, Mueang Chumporn District, Chumporn	086-3592723
8	Mungkorn Intercorporation Co., Ltd.	80/455 P. Thana Tower, Ladprao Soi 58/1, Ladprao Road, Wang Tonglang Sub-District, Wang Tonglang District, Bangkok	081-8622571
9	Exclusive Farm Co., Ltd.	15/139 Ramintra Soi 40, Nuanchan Sub-District, Bueng Kum District, Bangkok	08-5358-9898
10	Pesto Koi Farm	13/3 Moo 5, Samnakok Sub-District, Samnakbok District, Chonburi	
11	Mr.Siwakorn Siwapreechapan	104/1334 Moo 3 Bangbon Sub-District, Bangbon District, Bangkok	02-4963084
12	Thai Suwan Inter 2000 Co., Ltd.	22/25 Moo 12 Sukonsawat Road, Ladprao Sub-District, Ladprao District, Bangkok	02-9078823
13	Siam Koi Co., Ltd.	9/8 Ladprao Soi 8, Ladprao Road, Ladyao Sub-District, Chatuchak District, Bangkok	02-5125737
14	Mr.Natthapon Soontornsirichai	31/84 Moo 4 Nadee Sub-District, Mueang District, Samut Sakhon	
15	Mr.Thapanat Chiracharit	410 Chon Preeda Road, Pak Phraek Sub-District, Thung Song District, Nakhon Si Thammarat	
16	Mr.Jakkris Suriyasak	96 Choke Na Road, Chang Phueak Sub-District, Mueang Chiang Mai District, Chiang Mai	
17	Mr.Kittisak Rungtieng	54 Ekkachai Soi 133, Bangbon Sub-District, Bangbon District, Bangkok	081-9012015
18	Mr.Prommin Phanpiew	46/47 Moo 1, Ban Phraek Sub-District, Ban Phraek District, Phra Nakhon Si Ayutthaya	
19	Mr.Supirat Jaowattana	99/186 Moo 5, Bang Bua Thong Sub-District, Bang Bua Thong District, Nonthaburi	
20	Mr.Pruit Boonnom	416/25 Ladprao Soi 87 (Chanthra Suk), Wang Tonglang Sub-District, Wang Tonglang District, Bangkok	-

出所: タイ国商務省の資料を元に作成²⁴

²⁴ <http://www2.ops3.moc.go.th/ie/Default.aspx>

タイにおける日本産木材、盆栽・植木、切り花、観賞魚の輸出可能性調査

2019年12月作成

日本貿易振興機構(ジェトロ)農林水産・食品部 農林水産・食品課
〒107-6006 東京都港区赤坂 1-12-32
Tel. 03-3582-5186

禁無断転載